英皇帝から御親電

張人陸和正の信義と経意の表象たるべしと覚せられた いる」と共に首相今回の旅行は英、米融圏の幸職なる にる」と共に首相今回の旅行は英、米融圏の幸職なる

英米の交渉は既に

事能量の際によるとさらした瞭が 方面西部治線の支那軍に難し窓際 方面西部治線の支那軍に難し窓際 が同地方に出張し舞哈した展部銀 が同地方に出張し舞哈した展部銀

目のコムミュニケを競談した。筒ドブガレスキー氏とヘンダ

- ソン外相との次回の會見は十月一日と

書類は新海省より返却されたよめ 書類は新海省よりを輝せしむる計 に至った、協資本金一位圏の設勢 して 新様より分離せしむる計 に至った、協資本金一位圏の設勢 じ 近 物省 へ 拠出されてあったが談 概測されてある

事業費査定の

物設費三十萬圃、内電氣機

民政署長會議等百

指示注意事項を附議

を今後の討職に依つて決定すべしと云ふ

意見は兩國の間に大使交換の件を含む外交関係復活

する正式會議に於て決定せらるべき騰振の項目につい て英國外称者は二十七日朝外相へンダーソン氏と課國代表

見の一致を見たものであると観らる。 ・ブガレスキー氏との間に二時間に取る

に意見の一致を見たる酷は國交回復に

あつたので館で注意したが別にそ一行に繋しては不常の如くで何等更一ラル増方も極めて平穏であると事館員の談によるとさらした瞭が一れらしい様子も無く且つ外人の旅一化はなかつた。テテハル緘内ハイ

條約改訂交涉方針

飽迄平等の目的貫徹に努力

△機模フ △火薬工場三十万 △火薬工場三十万 △電燈電力電話二一萬圓 △土木十萬圓△社宅三十萬圓△雑 一九萬圓等である

三州出身者を三州出身者を

▲松井兵三郎は《駐剳第十六師園 長》 鉱園長倉橋に別席のため上 京中の城中九日入港のはるびん 丸にて護道の機定 一新開社に専刊編輯長季社會部 長として入社

、果樹栽培指導に関する件(同作(殖産課提出)

の旅に立つの「英國首相、頻素として米國制版

0

大概小觀

國境積雪のため

露支兩軍持久戰

外交部長王正廷氏

充分進捗を遂げた

田發に際しマック首相酸

五國會議開催時期到達を欣

見のため本日午後入時代ウオータールー停車場を出致しサザンプトンへ向つた。食味する英、米交渉の最後の仕上をなすべく、米大統領フーバーロンドンニ十七日愛電」英國首相マクドナルド氏は底べ世界列國の法目の焦黙たる

パー氏と会

きのふウオータ

呼を浴びて

英露國交回復

交涉

氏は二十七日午後六時より芝三縣 は今日まで取り来りたる行動につ 年は二十七日午後六時より芝三縣 各自デーブルスピーチに委覧を撮 各日席院院を共にしたる後床で氏 げ十時散音した

社宅會社創立案

拓務省から却下

十七日午後四時から更に小委員會 昭和緊急所間とまする特別委員 の素査會は既に二回開かれたが二 の素査會は既に二回開かれたが二

数鋼所問題

證券會社案も同様か

愈よ本筋に

3

英コムミ

特学臓の如き颗呼の裡に列車はサザンプトンへ向け張車したの歌を高階して颧呼を浴びせ、マック首相は非常な元気で驚に衝突を浮べながら之をなる官民多數蝟集し列車の出酸前三十分間に直り絶えず「ヒー・イズ、ジョリー・グライベレンガリヤ號に搭乗、二十八日アメリカへ向け出設する筈、此夜ウォータールー

最後の軍縮豫備交渉に

萩川放談

戦害的見地からでなく、政治的 して帰題では、之を置するうえ して帰題では、之を置するうえ して帰題では、之を置するうえ 縮(注)

はこれなのであるの

此に於て何が故に米個は大艦主間じ暗礁に乗り上げはすまいか

るに反し、世界の到る

ところに福民地を有する英國はいざとの場合に、此等顧民地の 連盟を製造にし、以で同帝國の 連盟を製造にし、以で同帝國の を製設に置く、米國の大概の獲得 に立ち、英編の之に反踪するは こゝなり、孫ゼネバに於ける日 こゝなり、孫ゼネバに於ける日 こゝなり、孫ゼネバに於ける日

英國が母國と殖民地の連覧と聞い

ではないか。

なが、米側近代の強縮は、決して能なのモンロウ主義に立識ったとせぬ。同時のときはそれに立職に立識りがしたくなつた、海脈に立識りがしたくなつた。 はんとす、これが大量主義のよって来る調なので、斯ふしたことを呈すは勝手大帆だが、帯くとを呈すは勝手大帆だが、帯く とて、誰でも躊躇せざるを得んとて、誰でも躊躇せざるを得ん。

えねばなら

及ぼすはが配のこと、而して日本を勝はんとするは、他の勧誘を待つまるもなくば、米関からも英麗からも比較破を感じ、我。取りを大きない。それなるが故に、英米ない。それなるが故に、英米ない。それと中に英米の政権が、常にはそこが在ると思はわばなられ 及ぼすはが臓のこと、而して日居られては、是も国際に物域を

東殿其他に挨拶のため科族同日四十一時大平副機裁の代理として闘 巡視日程 太田長官

月

新鐵道唱歌 大阪每日新闻社 發表

斯林 色 本屋佐吉 種(三枚種)

ホーラ 教権使。止めても贈る 南道作楽連 駅 竹 本 雛 昇 数小貝

博多どんたく 越の廣野 新日藤峯 規泉 鈴 東間村 本 果間村 本 果間村 集 野 都 ま 代 き 貫七み 連子

場內 イナストラ件

航米銀天 敦賀よいを 洋ぎ川 頃頃 頃 頃

是ふ日逢への日

トム天

津あ軽え

ひとんがら節

正小安 桂春團

小唄吹寄せ 河河 三 內內遊 家家 亭 子春 馬 治

無動勝職と小数玉川 大郎機 慶 安太平紀末村 重い大郎 一件 八州 東エ

兒童 L

雀靴が鳴る

民間に於て協議の上直に欣然應諾の旨を回答する智であるが、其内容の如何に依の能度及び範縮に支撑なき限りは去る十七日賦職にて決定せる如く潤口首相、解理はる模様で創練開催期日及び聽題にも記及するものと強想されてゐる。間して探禁では、文使に避せられ翌日中には公寓が到證するものと強想されてゐる。「誰既以下見る複様で創練問題」 海電人精密線に参加する英國政府の招談院はマクドナルドラ

が米國に耐く直前にロンドンより悉は暴露するはずであったが、米大樹的詩状發送の時期 は無利五ヶ周期

される満洲

滿洲醫大補助費

百廿萬圓を計上

大連醫院は十二萬圓の見當

由の件(學術談提出)

の前金を樂職するもで、ものなりの前金を樂職するもで、彼りと歌る。故意に懇職するは、彼りにそ

沙外事務に関する件、〇外事課

仙石總裁退院挨拶

かのでは、

が大正十年には七千六百人となり、 明人の二萬人と嘘匹敵する、生命 野人の二萬人と嘘匹敵する、生命

内容が

影すりが事をない一路

れは附属地に来て分ることである 指版大の議員群版地に支部人の流 が版大の議員群版地に支部人の流

ら有二三の事實によつてさへも此

では、大学の主要に対している。

「一般のでは、大学の主要に対している。

「一般のでは、大学の主要に対している。

「一般のでは、大学の主要に対している。

「一般のでは、大学の主要に対している。

「一般のでは、大学の主要に対している。

「一般のでは、一次の主要に対している。

「一般のでは、一次の主要に対している。

「一次の主要に対している。

「一次の主

調査會にて

會日場時

十月八日午後四時より開催

▲注意事項 ▲注意事項 件(文書課提出) 件(文書課提出) 件(文書課提出)

の旅に上る。

佐外利公使も西頼して確支社伝

、財務事務從事職員の宮紀製営 「信有林縣及雑種地整理に関する件(同上)

取職を課題以上に、無職、取職

H

田源治氏講演會

○温速に降下し需支援機は既に機需 勢易らず持久戦に入った 【清別里二十七日要電】昨夜来氣 数寸に及び乏が含め露支雨電共氣

廿六日以來氣溫降る

上)
一、主要食料是産物に闘する件(
同上)
一、神宮式年選宮に闘する件(
一、神宮式年選宮に闘する件(
一、海路の維持修理に闘する件(
上木課提出)
一、道路の維持修理に闘する件(
上木課提出)

できて和は平和である。 あるかも知れぬが、それにし のであるかも知れぬが、それにし

わが全権既に内定

財部海相と松平大使に

後り自由に其事業の逐行に向つて鴻進し得べく而して後更に國際聯盟は其長軍の軍騎準備委員會に對して軍網上實質的貢献を攬すべく、即ち顧盟の軍籍議は一來年早々 に関力権せらるとであらり、而して五ケ國會議にして

招請狀ご我當局

水師塗の含見

日東蕃音器株式會試 大阪市御後町二ノー

東京市網班一人

大阪市住台版上住古町市門市日東タイムス報酬を贈ることとしてイムス十月報十五日登

の開助産婦を掘めボー字から爆散の看渉婦二名宿道申上げ十き日を御将申上げてゐる、既に二十七日夜から楊林寺、阪田建つたので宮内省常局は早くも御黙戒の都宏に就き御目出度

月一日からは木下、陽木、黒田の三侍從が交替衙直申上げると

後十時東京發三十日朝伊鄉 に行はれた、頼便は一

周年を

「富貞は金州郊外領田に於ける破絖」「富貞は金州郊外領田に説は、「「東京の大田では間になく、「東京の大田では、「東京の大田では、「東京の大田では、「東京の大田では、「東京の大田では、「東京の大田では、 この頃の館はゾウル くしく素山子などに、「東京の大田で、「東京の大田で、「東京の大田で、「東京の大田で、「東京の大田で、「東京の大田で、「東京の大田で、「東京の大田で、「東京の大田で、「東京の大田で、「東京の大田で、「東京の大田で、「東京の大田で、「東京の大田で、「東京の大田で、「東京の大田で、



二百戸を新築する

明年度の事業**豫**算社會課で約百六十萬圓を投ず

頂天であらとが線側では観さゐる 「を樹てゝ居り配外一般の住宅種薬が近來旺盛である所から見て大連を初め各地の住宅難の際は今日は緒線社會課で助成してゐる沿崎社員の住宅組合でも明年度に於て約二百月(大連を含む)新築計さが可成り緩和され除去されることゝならら り芝プールに於て継ばしく舉行さ 前宮際育大館の魁を承はつた水上 前宮際育大館の魁を承はつた水上

を表彰、最後に校歌を合唱して目しまま。最後に校歌を合唱して目の表彰に移り同校教諭院山脈沿の三氏

御慶事迫り

御警戒を申上ぐ

昨夜から助産婦宿直

勅使差遣の儀 の出御を仰ぎ

名を率るて來

座と讀者

警士 番、煙火、一日は相撲、大弓、常日縁道喇嘛には数百の提灯川柳

後七時か

大連顕科響師會では再業者の臨前大連顕に告發されて月下問題と大連顕社のパンフレット事件に開一 後策のため二十七日

一箭梁樹跡鐵へ東

一等梁瀬勝德(東京) 一等栗村德子(東京)

第一日決勝の記録

午後決勝を行つたが、決勝一等の「人百米捜」の概能調を罪ひ豫選から結まって「京)四、京三百米

前支配

を告訴

取引コン

ミッションとして

費つ

たこ被告の申立

限物も一般未決囚と同じく冷飯音が所の未決囚診送用自動車を用ひ 相自動車に依つたが今日からは釈 た氏に對する収扱は昨日までは れ石郷回搬事の取調を受一時五分刑務所から檢事 一般と同じ取扱を受けて 極事局に送られる 第五日

職時就居際五日目は十八日午前十 時半より開催されたが富日は烈風 時半より開催されたが富日は烈風 時半より開催されたが富日は烈風 時半より開催されたが富日は烈風 一意馬へ各抽)千六百米第一番 「悪馬へ各抽)千六百米第一番 「悪馬へ各抽)千六百米第一番 「悪馬へ各抽)千六百米第一番 「大田」第二番金曜 日に二分十七秒四)第二番金曜 日に二分十七秒四)第二番金曜

設計變更

許可さる

大陸館の工事

安永醫師に對一

過怠金を二百圓

パンフレ

ット問題に就き

科醫師會の決議

「東京二十八日發電」日獨競技出 場の園逸選手一行は二十十日午後 ルに入つたが、今日は午後から最

初練習

(四馬身)第三宿魁配

在11111111111

日曜の催し

(海塵症)

病後の快復期其の他胃腸病、子宮病、ロイマチス、神經痛

満州特約販賣と治療(歯を御送り致します)

人

特許ラヂウム温灸治療器

表 ● 東京神田館町三の十 成 數理 事修學院

本年三、四月ごろ上京の際は東京 日本信郷株式館誌に六百八十圓の 情観を有するを知り中三百圓を詐 成して費削したと云ふのであるが 順記一手百五十圓は減鐵へ品物 前記一手1両生は

△工大勢大供ラグビー酸 午後二 一時より工事グラウンドに於て 一時より大連道場に於て 一時より大連道場に於て 一時より大連道場に於て 一時より大連道場に於て 一時より大連道場に於て 「公規堂各校庭に於て午前八時 「公規堂各校庭に於て午前八時

(翻院医沢黒)三町園公西市連大

借九八五四話電

大連市西廣場西入る電車通

池田小兒科灣醫院

ラギウム温炎療法

華山丸に

客頃水果と共に放射に三四日行つおり、水果と共に放射に三四日行つの不利衛六五料理店帯種方和へ市内不利衛六五料理店帯種方和へ 遺書を残して 藝者の家出

イワキ町

見

既製品以下分

座に開演

等一圓五十錢等一圓五十錢 と協定して開演中左記に新しき創造へと急ぐ ロ機主より小崎ナ戦へ捜査職ひを で来ると避害を残して家出しまって来ると避害を残り関があるので十八 では、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きない。 では、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きない。 では、大きないでは、ためいでは、大きないでは、ためいではないでは、ためいでは、た 立退料で

未に舞踊に、時代

「ハルピン特電二十八日歌』人し を断つべく井戸を開鍵し世級に来北がスエ 家屋明波し世級は認に来北がスエ 家屋明波し世級は認に来北がスエ であったく井戸を開鍵し世級を があったく井戸を開催して来たモストワヤ街 の優麗呂、ほどい料理店外七軒の の優麗呂、ほどい料理店外七軒の のでく井戸を開催して来たモストワヤ街 のでく井戸を開催して来たモストワヤ街 のでく井戸を開催して来たモストワヤ街 のでく井戸を開催して来たモストワヤ街 のでく井戸を開催して来たモストワヤ街 のでく井戸を開催して来たモストワヤ街 のでく井戸を開催して来たモストワヤ街 のでく井戸を開催して来たモストワヤ街 のでく井戸を開催して来たモストワヤ街 のでく井戸を開催して来たモストワヤ街

また 粉学

八、空中冒層大面技

娘子連

獨創「大小魔奇術」

沙河口神社

プログラム

刊に折込んで配

二圓五十錢

盛大な記念式を舉行

スパースの (日本時間午後では、 はと共にいよ (長距離域行の記 鉄を作るべく東京に向け本日午前 鉄を作るべく東京に向け本日午前

壯途に上る

ふ大連彌生高女で

た喜び

***** 手利判(・・・・)金二十五円 名利判(乾板LJ公兼用)金二十二円 場 乙製 高級 モリカカメラ 初秋の散策にカメ 派夕の国祭にい 金金金高百五十五百五十五百日

毛糸子供服 今冬の御用意は是非此好期に 二十九日 三十一 供服 二十九日、三十日の兩日限リラクダ屋本店の年一回藏さら F 五日でで お年頃のお嬢様。 親御様 とり 護 外京羽古 海 海 水 数 …… 大賣出 わけお話の進むお万様は +++ 見逃 よよよ ぬ此の催

動したが、家主が正式訴訟の手 きを履まず非人道的行動に出でる きを履まず非人道的行動に出でる

五三五 三三 大連常縣標 中央理 髪館 中央理 髪館

數學 法最大法

戀 大連市 三逢家百圓 田尻樓

おする御方に御禮をしてる御方に御禮としての神方に御禮として

賞

支那當業者増加に

一通和で

1組合の事業なるものを示すと左のの組織されるに至ったのが本組合

로프중요 별

換算率金百圓——五二国一七哥 本東支線道敦復額定割する 入する場合 入する場合 入する場合

(=)

云ふので個人現実践の眼瞼(岩干をこでこれでは塩らぬ、何とか

□ 操事率金百閣——百八圓五十銭 小 東支銭道牧得額を滿銭に於て 收入する場合 収入する場合 水入する場合

棚を東支鐵道に於て棚を東支鐵道に於て

0

適用する十月中の拠算率は左の通漸頻東支附続道間貨物連絡運輸に

本記海県局經濟部主催の一第二回本記海県局經濟部主催の一第二回金原禁と補州經濟界」を中心とする座談會は既報(油戦)の通りでる座談會は既報(油戦)の通りで

製紙輸入數量

四千三百九十八萬噸

前年計 和中二七六 150回

一一一

あるが、内澤は大い通り(教量であるが、内澤は大い通野・工百七萬千五百四十二週でれた製紙製量は 四千三百九十八萬四千八百噸これ 四千三百九十八萬四千八百噸これ 四千三百九十二週で の一二月で

新換算率

でしなる。他方内地に於ける物に と正反對にて金高、銀安が支那 と正反對にて金高、銀安が支那 と正反對にて金高、銀安が支那 を正反對にて金高、銀安が支那 の勝貫力を削成する結果を生

地し、その相場は日本関係よりも金高、銀安が輸出が情をしているとは限らない、利ならしむるとは限らない、利ならしなるとは限らない、

大連商工會議所調査

月に比し一千三十二個版十二萬九千百十二

マーム マーム マーム マーム その後早川満磯社長が盛ん なつたのである、商米拠星報 との書葉に繰返されたが、サ た 時間所において多くの日支人 は 唱されたため現在の如く流行 とうか、成程共存はしてゐる どうか、成程共存はしてゐる とうか、成程共存はしてゐる とうか、成程共存はしてゐる とうか、成程共存はしてゐるいのに遺憾である。

関格を握めつくあるが、八月中の 職井縣織物が近年満州に著るしく

別、見積り

輸入增加福井縣產品

0

言

疾物の言葉の中に大正十年大連民地では、

况

秋

際喜と感激に胸高鳴る滅天下の熱球見に捧ぐ

貿易には

国九十銭と本年中における新安館
日新の投げ物と仕手筋の追撃費りにて総崩れとなり期近物を繁頭に 低落を綾け昨後場には先物二百七 低落を綾け昨後場には先物二百七 大連商品市場における朝条定期取にに近り加之金解経気橋に日米は替

大手筋の賣で 綿糸市場彈む

上場問

大連二二團地区の意見したの如し ・ 大連二二團地区の意見したらしい、し ・ 大連二二團地区の意見したらしい、し ・ 大連二二團地区の意見したらしい、し ・ 大連二二團地区の意見したらしい、し

・ は、 名し特産が上場されると ・ 数取引人を説伏したらしい。しか ・ 大場するしないは先方の勝手だ。 ・ 上場するしないは先方の勝手だ。 ・ 上場するしないは先方の勝手だ。 ・ 上場するしないは先方の勝手だ。 ・ 上場するしないは先方の勝手だ。 ・ と 都はしてある。しがし ・ と で は の ある。しがし ・ と で は からず ま 他 の 國 體 と 同意見で と と したよ

重要物産組合 大連銭鈴市場に於ける砂栗九 大連銭鈴市場に於ける砂栗九 を告げた、受渡高百十五萬側 総代金九十七萬一十七百五十 の一百二十圓の減少や示した、門 同十五八十八圓十五銭、安値、常期 には十七百五十十十五八十十五百五十十五百八十八回十五銭、大四十五銭、安値、常期 で、主なる仕手は左の如して で、またる仕手は左の如して で、またる仕手はなの如して で、またる仕手はなの如して で、またる仕手はなの如して で、またる仕手はなの如して で、またる仕手はなの如して で、またると で、またる で、またる で、またる で、またる で、またる で、またる で、またる で、またる で、またる で、またる

三菱四四〇、裕昌源七〇、谷酸合五〇、谷酸合五〇、谷酸合 は素一六〇、公済稜九〇、 製方、鑑飾一四〇、艶紫鏡 10、裕昌辞一〇〇、三井 10、裕昌辞一〇〇、三井

金輸出解禁と

滿洲經濟界

本社經濟部主催の

第二回座談會

東銀割引率5上 「ウイン二十七日源電」オース 「ウイン二十七日源電」オース

社の發起人懸會は膨々十平田國際常務期

五一九九〇

安乍ら



物(公部)

館文博 京東 🔷 錢十七價定

想は左の如くである。 のはは左の如くである。 を関係あるが大連商工會護所の調査
を関係あるが大連商工會護所の調査
を関係するを開発を関ふるものと
はなる輸出入野場とは熱鬱な
を関いるものと
はなる輸出入野場とは熱鬱な
を関いるものと **置的に現はれてるないが、金熊に** 素に及ぼせる影響としては未だ實 という。 を解説の無道機して以來大連經濟

解禁の結果當地市

出來高は新記錄

奉天の特産

理解 加につれて軟化し先物十九仙 要を割らんとする情勢にあるので 期 地定期市場におけて某大手筋の費出 からこれに地場通の提灯も加は かって場高緊張し昨後場では出来高 では出来にない記録を示し商の活況を とした

一つたが、特産上場問題は率信量 の大が、特産上場問題は率信量 が知つてある通りだ、零天の特 で實行する必要はないと思ふ 一方で費してある。率天の受動 一方の要はないと思ふ 一方の要はないと思ふ 一方の要はないと思ふ 一方の要はないと思ふ 一方の要はないと思ふ 一方の要はないと思ふ であるのかそれが不思義であ が上場することに一生懸命に が上場することに一生懸命に が上場することに一生懸命に が上場することに一生懸命に

鈔票の受渡

編条布(保合)/ 大阪三品 ・ 大阪三 ・ 大阪 ・ 大阪 ・ 大阪三 ・ 大阪三 ・ 大阪三 ・ 大阪 ・ 大阪 ・ 大阪 ・ 大阪三 ・ 大阪 ・ 大阪

1.17 4000.00 4

関展展 限度展 スプラス 番 1交易 るろ 1 付 マースス 元元 大元元 大 (本) 1 1 2 1 2 1 2 5 5 5 1 引

友田合資會

◇◇◇◇◇◇ 味力椎日新桐 お シ 本 祭 IE O 素ウ茸米米宗の 一三二三九一 作 四十 十四 三十二 商十五 五十

錢錢錢錢錢圓

奥地市况(戦期)

高(卅八日) 三二〇枚

日本のドナス分別日本の日本のドナス分別日本のドナス分別

業學博士下山醫學博士高橋

山順一郎先生

と、男は物を云ふ前にまづ嘲笑

「そんなに驚くことはない、師輔

飾輔は落付きも恢復した。どん ら無事ではあるまいな」

見ると男の様子ががらりと變つてが

に手をかけてつじつと男を見

學語四五六〇番

理学 光公司 光公司 光公司 光流市信源町市場正門前

腹の代に、膝繪師の痕率をくれ

婚を賣る男会

■神山祭

平

できらか。それでは範髏ないわけてきらか、それでは範髏ないわけ

品質愈優秀價格愈低廉

他品と御比較を願ひます

いつも賑かな際で、数へる如く に寸量も帯びてあない。だが御身 に寸量も帯びてあない。だが御身 株がなくなると同時に、もちまへの残さが現はれて、(機に樹松な配)

では公卿の態も町線も同じだ。人間一人は全世線よりも鮮い――ま
でも、思ひこんだ事は地を受いても幾けなければおかぬわしだ。まづい懸け罪はしないものだぞ」と近をうつ。 之助、目で捕へて、 りながら、 く男だの町娘一人のことで御苦勢「おねしも彩外つまらない事で酢」

國

12人の名子役高尾光子主演 20人の名子役高尾光子主演 ものがたり

一一十二日よりまたの

煙防止宣傳のため

約

ねかあ野久

黄告專用

電話

四四九

新星 澤田敬之助主政 松本田三郎力演

調子の氣で明つてほしかつた。 調子の氣で明つてほしかつた。 明つたものは少ないと思ふ。こ した偏快そうな打だしをやる位 たら三社祭でも出したら尚にぎ やかだつたらうにと勝手な窓も 出てくる。(小林陽堂) 大阪波シ

廿六日封切

画

莹亦來一錢五厘

大連市,西通(桃込濟)

般銀行業務確實に御取扱可中候 **會 離大連商業銀行**

共同建築事務 椰.椰

补填

11 特

格

安品豊富に

取揃へ

て盛大

開催

(124)

五. B で黄南中盤紫寺開三 階 大 き内容の進步 美術仕上、一號型 金壹千圓景品付特賣 美術仕上炊事兼川 三種あ

行 通部監市連大

大連架總有一丁目 大連浪速町 公主領朝日町四平街中央大街 大連東郷町 鞍山大和町 大河沙河口大正通 大連西崗子大龍街 **酞**順乃木町三丁 花南城内大平街 **开林城内**二道街 **艾東縣四番迪四丁** 順東四條通

野藤和口松藤谷鶴達海海瀬富山 垣井藤田村 金金金 商商洋商商物商商松洋商洋洋商洋 商商物物商 支 行行行祥和店店店行店店店店店店店看方店行店有局店店店店店 越

を財都合であらう

顧維鈞氏を起用

反蔣派懐柔費に

救國基金を取上

蔣氏の苦しい内命

送附されたい

花園市へ向ふ馬軍第二司令部

若し容れられざればれば

間項については最大

大養氏

一、同上日本電話の有無

遼寧省の

人事異動

一里京世八日慶電』 社会 大し異なに赤坂峰宮間場に倒お りたた巻ちれ宮家膜質其他七名 りたた巻ちれ宮家膜質其他七名 りたた巻ちれ宮家膜質其他七名 で個自ちも御器加騰ばされ瀬平 三国にわかれて打球の地接を遊 であた。この日島太后陛下秋

治宮宮 様

工費約二千萬弗で

葫蘆島築港を完成

米人顧問の計畫內容潘海北寧を聯絡し滿鐵に對抗

新かる内命を受けた河北省主麻線 が最氏は天津市監務整理委員會と では常て大體決定し園電工職其他 の豊途に充つる事となって居るた

哈市學生熱心に 義勇軍組織主張

許可されねば盟休

を職へ暫應機管を官邸に許ひ重要 の根田採相は朝九時常務書官以下 ことであるらしい を職へ暫應機管を官邸に許ひ重要 ことであるらしい 政友總裁更迭を

黨幹部は絕對に否認

糧穀の



25倍化相當する榮養劑

この子六百萬國の分配が済むまでは形勢觀館の態度をとるものと見らる。 「上海神電二十八日致」反蔣介石氣勢全國に剛後せるに就して蔣氏は八方各地域力表質は一大百萬國をつくり各集監戒に四百萬國づゝ分配することゝしたが蘇玉群のまり、「北海神電二十八日致」反蔣介石氣勢全國に剛後せるに就して蔣氏は八方各地域力表質的に努めつ 反蔣三角聯盟の **嗣遣公債で千六百萬圓をつくり** 北方各派は形勢觀傍

火の手反蔣運動の

に個英順氏を任命する模様である に個英順氏を任命する模様である に個英順氏を任命する模様である

字中央姿態館は支那極道姿は長一通式に経牒すると ワシントン廿七日装電1米頃赤 が途中華大郷健局 が途中華大郷健局

事るか 別から

大學設立

補鐵の經費豫算

不遇より審議開始

につき総査調査の形を進めてある 場、議集の内容、日支合辦事業等 場、議集の内容、日支合辦事業等

あり交通大學の設立に就いて地倫 活路線の一部、東支線道を始め呼源線 治路線の一部、東支線道を始め呼源線 では東支線道を始め呼源線 では東支線道を始め呼源線

輸出入制限撤廢

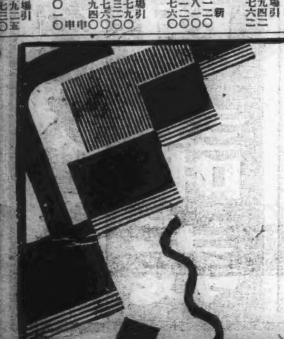
條約案可決さる

左派の活動が見もの大連在住の舊軍閥の策動と

露支交渉のため

『奉天二十八日愛電』反革命の那。三大使の戦烈により國民政府では で逮捕命令が出され外国に亡命中 程々協議の結果氏の罪を執党する は王正廷氏と外交界の双頭と云は 振鶴に當らしむるに決したもの、 れたものであるが、紫電戦部行隊 加く歐氏は既に韓國の途に上り大 れたものであるが、紫電戦部行隊 加く歐氏は既に韓國の途に上り大 れたものであるが、紫電戦部行隊 加く歐氏は既に韓國の途に上り大 が関係であるが、紫電戦部があると 振鶴に當らしむるに決したもの、 会員との は一下ジュネーダに在る佐城部氏等 総の消息通は配てるる 日下ジュネーダに在る佐城部氏等 総の消息通は配てるる 近く亡命先から歸國 きのふ樞府本會議で

きのふ奉天視察 太平洋會議出席の 不國代表ここも



奇怪な漏洩事件

牒

米國當局大に困る

たであらうことは各関の たであらうことは各関の ら各公便館にそれを報告したもの が一もなかつたことで知れる、 であらうことは各関の が一もなかつたことで知れる、 で駆撃されたが之もへルピン同様 である、関撃の中心はなかつ だから酸水奇酸がいて来るといよ だから酸水奇酸がいて来るといよ。 だから酸水奇酸がいて来るといよ。 だから酸水奇酸がいて来るといよ。 だから酸水奇酸がいて来るといよ。 である、関撃の中心はなかつ

にとであるから我々の想際は此のの一書を続るより外はない、米園の一書を続るより外はない、米園の一書を続きれたのは十二日であるが南京政を載せたのは十六日であるが南京政を載せたのは十六日であるが南京政を載せたのは十六日であるが南京政を載せたのは十六日であるが南京政を表すが関連に第三者の地位にない、米園のりとすればその出所はほよ想像出出るが問題に第三者の地位に在る

常局に取つても困った事件であらう、また房民政府抗争

賃衣 後崎磯用 古着 街買入報参上 日盛町 電三七四七 まつや 日本町 電三七四七 まつや

賃衣 多難關

かりましたね」、

吉野町二六 一萬堂電

Εp

山通 邦文献文タイプライター 野町二六 一萬堂電七八五九 野町二六 一萬堂電七八五九

「演まなかつた」と

を得たので後位に付設版中の認高 三張廖良氏・7 承観を求めてゐた兵 三張廖良氏・7 承観を求めてゐた兵

阿二丁目 現籍は期大貨出

名刺

はる子「私は常々クリーム、白粉

の間でもぴつたり合つで思まずのと

り肌の無い方も生れつきの実白い肌のよ

つた色味の肌色を激ぶ方が多くなりました味味の方と顔色の悪しい方でわれるほ

お肌が無い内にも

兵工廠會辦更迭

外交界興味の中心

のである、しかもそれが無外もな をの回答に耐き最も重要観された をの回答に耐き最も重要観された なく最近になつて世間に現はれた

のだか

0

驚かざるを得ないの

スに依つて撃り酸ポかれたといふ 新聞へルピン、デーリー、コユー

が附かなかつ

なかつた、恐らくハルビン

電式の軍閥と變るところが

それ以外に一萬百七十六本は銀道 で職業された。

ラデオ露語講座

大連放送局九月三十日午後七時半

двалцатый урокъ. -Сиамите пожалуйста, не хотите ли вы спать?

Б.—Нъть, я еще не хочу спать. А.—Скажите пожалуйста, не хотите ли вы что-вибудь кушать?

А.—Скажите пожалуйста, можете ли вы читать, писать и говорить по-русски?

Б.—Читать и писать я ногу, но говорить еще не могу. А.—Если вы будете свободны въ это воскресеніе, то прих-

Б.-Благодарю васъ, если я буду свободенъ въ это восир-

第 貳 拾 課 A.—何ウゾ言ツテ下サイ、貴方へ 眠ふク アリマセンカ? E.—イ、エ、私へ マグ ネムク アリマセン。

A.—何ウゾ言ツテ下サイ、貴方 ハ何カ喰ペタクアリマセン

F.一有難ウ、私ハ何モ喰ペタクアリマセン。 A.一何ウゾ言ツテ下サイ、貴方ハ露西亞語ヲ讀ミ、書キ、語 ルコトガ出來マスカ?

B.一讀ミ、書キハ私ハ出來マス、然シ話スコトハマダ出來

游木丈太郎 電話四六二九番 一時本丈太郎 電話四六二九番

金書作機品店に有

自然色

白色

新肌色

三色は

モミ 療治側好みの方は

B.—有難ウゴザイマス、若シモ私ハ今度ノ、

ラ、屹度参りマス。 病院。

廉價イ。

若シモ貴方 今度ノ、日曜オ収デシタラ、私方へオ出デ

椅子。

結局期限を延ばすか

壁。

舊紙般

帝の囘收

悪い

ムチスク

下サイ?

高價イ。

есевіє, то непремънно приду. Вазаръ. Госинталь. Городъ. Деревня. Дорого. Гешево. Столъ. Стулъ. Ствна.

Благодарю васъ, я ничего не хочу всть-

日 報

祭

準備に着手 皇大神宮遷御 年も前から

那な事であった。 一定といる語を含めた。それに要するが特別であった。 一定の御料は一定の御料はから機能を行ふであった。 一定の御料は一定の御料はから機能を行ふであった。 一定の御料は一定の御料はから機能を行ふであったが、後離山下とりかよる。 一定のは高倉山中に求め、今度は信波するが特別であった。 一定のは、大正九年四月二十六日の降代かの時代かのは、大正九年四月二十六日の時代かの時代かの神野加入日日の時代かの神野加入日日の時代かの神野加入日日の時代かの神野加入日日の時代かの神野加入日日の時代かの神野加入日日の時代かの神野加入日日の時代かの神野加入日日の時代かの神野がある。 一定をつから、たれに要するが特別であった。 一定の御料は、大正九年四月二十六日の時代かの神野加入日日の時代かの神野加入日日の時代かの神野加入日日の時代かの神野加入日日の時代から、大正九年日日の時代から、大正九年日日の時代から、日本の神野加入日日の時代の神野加入日日の時代がある。 り同六月三日に御神能を率安する 準域が感覚まれた。かくて最上の 単域が感覚によって関類され、小 一個等林内の裏を縁の率安所に安 一個等林内の裏を縁の率安所に安 一個である。 一のである。 一のでな。 一のである。 一のである。 一のである。 一のである。 一ので。 一の

かなる種々の式典 民衆の最も連合し場い掘日掘貨を 民衆の最も連合し場い掘日掘貨を 民衆の最終が発まるを転換せし 東管である、配して右中央執行委 員會管標部は今回「東支鐵道事件 の場めに東北射士に告ぐるの書」 氣の 中央執行委員會宣傳部の 排日排露檄文內容

傷け又自からを破る狂氣の沙汰とと結んで居るが、本機文は日本を

女中 大川寺體通館・五蔵より 大山通り六四 中川商會 大川通り六四 中川商會 大川通り六四 中川商會 大川通り六四 中川商會 一三名入用本人来設 中川商會 一三名入用本人来設 中川商會

新製品

トン子

スン子の

衿物語

赤色帝國主義の職機と白色帝國 赤色帝國主義の職機と白色帝國 大大のは此の赤白南帝國主義が へたのは此の赤白南帝國主義が へたのは此の赤白南帝國主義が へたのは此の赤白南帝國主義が のたのは此の赤白南帝國主義が を大に喜んで 居る、故に中國民族は真正なる 居る、故に中國民族は真正なる たる赤白南帝國主義者に他ぐま

古本 高價買受

云はねばならぬ

張學良氏の

旅順市敦賀町 カフェ・

主義の大陸進展の傳統政策であると手前勝手の理論で一覧してゐると手前勝手の理論で一覧してゐる 前白露帝國主義時代の東方政策から今年に於ける赤色帝國主義 の蘇俄が東支鐵道を赤化宣傳の中福として益々中國の內觀を助 長せしめつよあるので遂に七月 日東支續道を緊急救管したの は協定に依る合法的處置で且つ な協定に依る合法的處置で且つ

にある各軍長に難し左の加き職会にある各軍長に難し左の加き職会

女給 さん変名入用本人来談 一丁目 でニスカフエー 電三七五三 大名 さん至急入用 浪速町 電三七五三 一大名 さんでき 大田 浪速町 でころ アエー 大大郎 一丁目 でころう アエー 大大郎 マーネ村 女給 入用 山縣通り

電量 器響音器は特別勉强にて ・ 第三ますや 電入四九入 ・ 電面 にて極秘迅速に低利 ・ でします。

金融 信用並に電話其

スン子「ホ、、私なんかも 無い方の旗頭です

可なりの苦寒しているのと

それに海水浴で日にヤケたものですから

が、それなら近頃出来た、マスターの新聞

色味がよい気か 私なさの様に薄黒い行首を味がよい気か 私なさの様に変われて見るといるわ、この白色は白色の 用つて見るといるわ、この白色が白色を

トン子「私の特質はごうもだスケしませんの、

習字 速成数授權夜 三河町

邦文 午前、午後、夜間 ・ タイピスト生徒募集

トン子「マスターの約白粉を用つて居るの後の

者も素敵にい」のね否水がいらないわ

マスター五百番の

色味の選び方は現品にあり

で製色にもなりませんわ、」

も御覧の通りわけなく美しいお化粧が出験

大連市大山通 小林又七 信用 大口貸金及手形割引電話 優質金融月二歩八牌以上名義 西通三五電六六六三大通案内社に 西通三五電六六六三大通案内社に では 優質金融は大連案内社に では 大連案内社に では 大連案内社に

き始め、支那人一流の曲輪を鳴へ」とて行を更めて ば戦より説

英文を放棄を持ち、大連自動車練習所電ーーニ四五大連自動車練習所電ーーニ四五大連自動車練習所電ーーニ四五大連自動車練習所電ーーニ四五大連自動車練習所電ーーニ四五大連自動車練習所電ーーニ四五大車短期 薬及治療

本情, 數解總督府官製 西公園町六九 電話八二〇三 西公園町六九 電話八二〇三

婦人 病、卵、り冬草門療院 ・ 原連町五丁目二百一番 ・ 原連町五丁目二百一番 ・ 原連工業町六〇 ・ 原本す太郎 電話四六九二番 ・ 原本する。 大連劇場隣根本薬局電七八六二

代近

化粧法の向上

する子「近頃はお化粧の仕がも大量に動って はお顔色が悪い気に肌色の白粉を用ゆ たい、と云ふざべ方は輪起すたつて近頃で たっぱいの美をいかすとでも申しますが解 たって近頃で

のを選ぶ様にして居ますの」

すみ子「新見さん私は日々 小口質容研究所小口先生創製の

化粧小話會 新 規 発 谷 は る 子

のあるもので、好しき宿の光分肌に残る 独肌から美白化するカ 地間から美白化するカ

マスター百番 編集的 水白器を顔に

マスターを用いて居りはすの結構ですわ 世いで居られますたけに私なさも帰んさ 世に特徴ある化粧品の創製の質に心血を サに特徴ある化粧品の創製の質に心血を 促って用ますの 如何でしよ」 良民を水火の炭淵に陷る」 事の新疆軍閥の抗争に入り 事の新疆軍閥の抗争に入り

投書歡迎

画家の大問題である。故に吾人は いの問題の研究解決には朝野のあ いの一大研究調査機関を設け、體 がの一大研究調査機関を設け、體 がの一大研究調査機関を設け、體 を遂げ慣声審護の上に實行に漕手 を遂げ慣声審護の上に實行に漕手 の重要なる鍵を握つてゐる社官

● 五行二回金 八 拾 五 ● 五行二回金 衛國五拾 ● 五行二回金 魯 國 ● 十行二回金 魯 國

満日案内

上員 二名採用遠方通信基督 無順 大谷商會洗濯帽 度歷書 開原大街 羽原 四五畿远~陽

フョウ品

イワキ町新古齋電七四三五ノヨウ品高價質受

雜 澙

写真 大連宮属館書夜撮影男女 受那服の準備有日本橋際 電話三五八四番 完美 なれば豊夜撮影の大連浪 速町三丁目 電五九八二 伊勢町 電四五大四、六八四六 常盤横河島ミシン店電六六八四 三河町二 池内 電八六七五

矢野銀甲本門店 電話八四二一 矢野銀甲本門店 電話八四二一

持工会 **刀劍** 聚鏡止打粉有 製鏡止打粉有 帝池部電三三六四帝城町通五八南海堂員山野城町通五八南海堂員山

防

大 其他家畜類,診療整點加二四0番

ラデオは何でも大勉強 歌浩充電一回五拾**錢** 部分晶は格安實用品

五球 三ユトロン が成業行 電五四三九 加次管サイモトロン 一九九、一二一歌画

ラデオ古い電空管の岩返り一条天浪速通門水洋行 シンガーミシンは常維機 金庫 間宮式 手根 ります 山形洋行 算盤の御用命は

牛乳 パタークリーム

電六一三四

ミシンと蓄音器は

牛乳 パタークリーム 電話四五三七番

日曜の催

これが食事の時は開端或は四方のこれが食事の時は開端或は四方の

所を機いた学世齢夏の木版鑑が裂とメニューがある、このメニューは二つ 型にしてタエは第が難減してひる がは、大学世齢のが難減してひる。

食草には各自の名前を鍛

C 180

立派な献立

大の壁の水野なので目下心人歌 し全部煌いて十二時頃銀火したが し全部煌いて十二時頃銀火したが し全部煌いて十二時頃銀火したが

所な草で食堂は休憩館となり此の プルがある、食事以外の時は管四 で食堂は休憩館とこつ宛のテー

四つの草はティーテーブルやライ

マッケナー博士の戦闘を置ぐエートさは五六寸に七八寸の小さなもかり、大きは五六寸に七八寸の小さなもかり、大きは五六寸に七八寸の小さなもかり、大きは五六寸に七八寸の小さなもかり、大戦の窓には十字の歌のであるウイリヤムへピリーンリーでギリシャのであるウイリヤムへピリーンリー

元 はドイッ配者エシュウエーが記して、 はドイッ配者エシュウエーが記して、 はドイッ配者エシュウエーが君、 はドイッ配者エシュウエーが君、 カメラマンのハートマン君、船中

非骶の時は膨大墜つた食草に鶴

テングデスタの代用をしてみる。

蘇家屯の放火

動揺を発れないユラリーへと揺れ

七時中過ぎ暴風雨風内を殆ど通過

なり平面に五分種の高さまで浮影 がである、これは普通の脈像と異 がはめ込 かである、これは普通の脈像と異 がはめ込

食堂の構造

率水小率 大地 中越 田中 B 原格 不通

太平洋上空

れてゐた。

食堂のお客

新である。このテーブルではリー かである。このテーブルではリー

英文で印刷してある、中を見ると類のやうに金泥をちりばめ上にツ

上空を飛ぶフェッペリン的號」

た大きな花輪と数個の花束が飾ら

横斷の回顧

白井特派員

東京 ファナー博士はレーキハースト が から として 職能な に を がらずや、 接野の 後見事に こを 職態の 後見事に こを 職態の 後見事に こを 職態の した 機能な に 度を 持し 左 職後の カースト 新聞代表で 一周。 フルにはハースト 新聞代表で 一周。 フルにはハースト 新聞代表で 一周。 フルにはハースト 新聞代表で 一周。 フルにはハースト 新聞代表で 一周。

に、未園海軍の就ぶ専門家たるローゼンダール中佐(飛行船ロサングール中佐(飛行船ロサン大尉・司鷹してるた。我が草鹿、大尉・司鷹してるた。我が草鹿、かめしく右瞻後方の側壁についてのた。此の艦艇は今回の飛行中は

後出親したので一番後の献出数の豫定であつたアエ伯

一の内容は、スモークト、

小佐

前吉田泉

荒大質四

編

中

町の便り

超する筈 を天郵便局の自働式電話閉連抜 に於て行ふが雷日は一般急襲を担 に於て行ふが雷日は一般急襲を担

太平洋會議に出席する英國代表十一開催したが、長春に於ても森川面 九兩月室町小學校に於て開催の管経する筈 る為めに各地に於て教育援電會を 能々準備整つたので來る二十八、紀する筈 総々準備整つたので來る二十八、

和川

銀

▲大阪西成區激育視察國五名三日末奉の筈

同

二十八日から

教育展覽會

十六校の出品を集む

率の筈 本の筈

氏(鏡蘭縣知事) 廿六日

石北黒川

富前山田

一列 車 區 院島

(森戶(高橋

(詣

後村藤出

島新聞主催題光園 廿七日)廿六日来率 廿七日・「味ん」

(場所) (自石

史大

本間中佐(御附武官) 廿七日撫

△織道事務の如

所(▲)

伊川藤口

▲田原拓務省書記官 廿七日朝鐵本窯湖へ

廿九日益濟寮球庭で



場料は七十銭均一番出子供は廿銭一派の大喜劇を率天劇場で公開入二十八日から三日間曾我廻家喜蝶

は北平へ三名は一時漕安聚線急行

倘長春商氣

となつて働いた

金

九日午後七時から公松補萩原昌彦氏の推薦

明後日に迫つた 地方委員の選擧 不年は激戦無き模様

、め一大センセーションを挽き起いたが今年は大陸に於いて十八名 をはり熟狂せざる模様である、中には補総員を當て込んで出たものが を立るでを置いたいて十八名 を立るである。中に

全奉天庭球大會

鵜木巡查狙擊

智大警院の滑護婦生徒の入所試験 は十七、人の兩日同警院にて行は れたが志願者は僅かに十八名に達 しその中十五名選抜採用すること

本天日の式電話開通式に出席の優井逓信局長、成川前局長に對し従來の登力に對する謝意を表するだめ州日子後五時からヤマトホテルに於て

上近絶を年つ收成でで趣内

地委選舉界

地方委員選舉

部構造学館を 時から同校講堂に於て第十九回第 時から同校講堂に於て第十九回第

補習學校修業式

大混戦となる

宗石氏名乘をあげて

六名を釋放

保後機の下に來る十月二、三の二保後機の下に來る十月二、三の二

洋畵展覽會

時より午後は出品整理の都台上午會したが今二十九日は同様午前入會したが今二十九日は同様午前入

説し一般華人に日語及支那尺欄の開原公學堂にては本春夜慶部を開

公學堂夜學部

をやつてるたが入場するや 管理機器等木工品で弦のみ 階を繋堂生徒の出品せる

かすものがあった

發伸盟の

武城の内に於て長帝教化職既愛會式、大日午後一時から地事會を招集打合せた結果、不常任戦事會を招集打合せた結果、不常任戦事會を招集打合せた結果、

選集の立會人 十月一日 に行はれる地方委員選事立會人と して左の四氏が選定された

大賣出し成況、長部輸入、大賣出し成別、長部輸入の三日間加盟店の職合大賣出したので非常な歐洲の買を行つた、目下谷家庭で多物の買を行つた、目下谷家庭で多物の買を行った。目下谷家庭で多物の買を見かられている。

長春近縣を荒した

兄弟二人組の惡漢

八捕はる

東校高等科生等は二十八、九剛日 で文具品、元具類、菓子バン類、 で文具品、元具類、菓子バン類、 で文具品、元具類、菓子バン類、 中の各小學校、長春、哈爾賓、神学、長春、四平街牌公園堂、合計、 生徒の實店長報館の小 四平街、池 中央関帝順の最も配慮とされて居る城内に多類の不明の金額を要すると且つ質的に多類の金額を要すると且の質別に多類の金額を要すると且の質別に多類の金額を要すると且の質別に多類の金額を要すると出の方法に依る改造にの方法に依る改造にの方法に依る改造は一層として認識を要するとの方法に依る改造は重として対象に依る改造は一層として認識を要するとはの方法に依る改造は重として対象に依る改造は重要的不可能と見る外なくばめに近近の方法に依る改造は一層として認識を要するとは一層として対象を要するとは一層として対象を要するとは一種に対象を要するという。 道路改造問題

十月二日に は外職に於て無分類う感もあるがは外職に於て無分類う感もあるがは外職に於て無分類う感もあるがは外職に於て無分類う感もあるがでする意味に於て且つは經濟的土体である。 を明古人の優談的遺物を永久に保 を別方となって来た、之れ を別方となって来た、之れ を別方となって来た、之れ を別方となって来た、之れ を別方となって来た、之れ を別方となって来た、とれ を別方となって来た、とれ を記が過ぎる。

左側通行勵行

明記・四十二十五日から母朝五時 ・世野口神社戦との二氏は朝廷館なるもの ・大島或吉の二氏は朝廷館なるもの ・七組織し、二十五日から母朝五時 ・七十五日から母朝五時 ・七十五日から母朝五時 ・七十五日から母朝五時 ・七十五日から母朝五時 ・七十五日から母朝五時

近時自動車の激増せるに鑑み整理 通行職行を脱重に収縮るべく、路 通行職行を脱重に収縮るべく、路 通行職行を脱重に収縮るべく、路 朱書を以て一目瞭然左側適行と 上 環境 は野海の地方変域 関連 と 有機者 五百三十三票、 押頭百三十三票、 押頭百三十三票、 (市中三百九十二票、 押頭 として張焼油氏の 電兄張東氏が 野を 演じて あるが 支那(職人工票、 無務) として張焼油 し正に 常選 圏内に 漕ぎを 御師を 変して となり 支那(職人工票、 企會 堂一票)を を の内には 日本 (職の 地方変域 関 の と なり 支那(職人工票、 (市中三百九 と なり 支那(職人工票、 金會 堂一票)を で ある が 表那(職人工票、 (市中三百九 と なり 支那(職人工票、 (市中三百九 と なり 支那(職人工票、 (市中三百九 と なり 支那(職人工票、 (市中三百九 と なり 支那(職人工票、 (職) と で 海の内には 日本 (職の 地方変域) を で 海の内に は 日本 (職) と で 海の内に で 海の内に で 海の内に は 日本 (職) と で 海の内に と なり 支那(職) と で 海の内に と なり 支那(職) と で 海の内に と なり 支那(職) と で 海の内に は 日本 (職) と で (職) と に は 日本 (職) と に (職) と に (職) と に (職) と に (職) と (職) と

貸出運延

はず明年一ばいに貸出が實行され

本間中佐(秩父宮御附武官) 11 本間中佐(秩父宮御附武官) 11 本川内敬二氏 能率増進調習會出 席のため赴連中のところ題任 常のため赴連中のところ題任 一十六日來 のような一大日來

故鈴木氏十三囘忌

盛況

教育品展第一

けふは午後二時まで

され下半期下肥端分其他に就き附一時から實験協會康上に於て開會。 農會臨時總會

全撫順谷小中女學校の職合言樂館 全撫順谷小中女學校の職合言樂館 大調堂に於て二十八日午前十時から高 女講堂に於て行はれた 聯合音樂會

秩父宮殿下御附武官本間中佐、 32

犯人の 引渡要求 支那側から

満紡の成績

小學運動會

馬賊團

國境に出現

定したが、其の方法は左肥の通

日 十月十七日午前

二回戦山一周長庭雕録走を十月戦山壁上競技部では恒例に依り

盛況を極む

瓦房店

ると

田 民の倫敦として特佗び居たる電地・小野神殿に発えて持佗び居たる電地・大大日平前九時と、、電日は夜來の降電に発て行はれた、本教を主動の意氣大に撮りの意気大に場り、変変文兄等書を行び歴史として特佗び居たる電地・大大日平前九時を行び歴史を行び歴史を行び居たる電地・大大日平前九時を行び歴史を開発して特別の意気を開発して特別の意気を開発して、電子の検明として、電子の検明として、電子の検明として、電子の検明として、電子の検明として、大大田平前九時を行び歴史をできる。東京ので、中央の検明として、大大田平前九時のでは、中央に関する。東京のでは、中央のをできる。

最初の一夜

屋東女史は婦人新報編輯長千本木

不一たが英総果成蹊雕る良好なりしと

「おが英総果成蹊雕る良好なりしと

商議役員就任

工務課、地方工務課、地方

の参加差支なし)個人数・組五人(一團體

ラグビー熱

十月一日

倶樂部を創設

守屋女史講演會

一製器に発生をより登つて上の でしまった、一寸製るつもりであ でしまった、一寸製るつもりであ

談笑のうちに食事は終つた、食卓 水るといゝ記念になるがなと思ふ である、茶サデの一つも失敬して なるせたフェ伯號のマークがつい 空より觀月 た記者の船望に入つて電源をつけ 下限の製薬を占領してダウノ〜高 解だ。

田総しの賦職が遊塾して來るのが 電する、揺骸窓外左手の遊か彼方 に飛行船上始めての月を見た、水

二十八日正午より二十九日午後二 は定めて臨況を呈するであらりは去る二十二三の兩日旅順に於て 壁校、安市普油壁校、同顧臨城外開會されたが、第八區たる安東及 数場家政女學校、高等女壁校及び開會されたが、第八區たる安東及 数場家政女學校、高等女壁校及び開音されたが、第八區たる安東及 数場家政女學校、高等女壁校及び開書されたが、第八區たる安東及 数場家政女學校、高等女壁校及び開書の表示を表示となった、出品校は各小商場別級を表示を表示となった。出品校は各小商場別級を表示を表示となった。出品校は各小商場別級を表示を表示という。 廿九日安東にて

長野鷹一行は、二十 辨當に中毒 内五名は重態に陷る 十五分無の列車にて不理より來

時迄安東高等女學校講 大勢の見學生

二十九日奉行の市民大運動會も目前に迫り各組幹部及び一般選手も前に迫り各組幹部及び一般選手もでは全員總動員を行ひ二十七八のでは全員總動員を行ひ二十七八のでは全員總動員を行び二十七八の時をに亘り順援歌を高唱し提灯行 動をなした ・ 押は十銭以上となる 要項では地方事務 事となり密附金を募集

香野語は 製販炉 兵動 を製造 を製造 は製販炉の本年度数級を製造 である事と

教育展開催 東

安東商職會與以下の役員選挙は既要の如く激散の程に決定し書の如く激散の程に決定し書の別で、 の三氏は直に歓迎の承認を歌明したが、歌會戦を受くる必要あるので、本社から同答ある迄就性を習保し、本社から同答ある迄就性を習保し、本社から同答ある迄就性を習保し、

安義雜聞

本つた ・ 十月一日(明治三十九年創立)は大 ・ 1は全校生徒に對して講話する事と ・ なった 二十九日より京城に於て開催さる
・全國教育者大會に安東よりも左の四氏が出席する事となり二十八日夜京城に赴いた
日夜京城に赴いた
の四氏が出席する事となり二十八日で京城に赴いた 長距離競走 鞍

湖日

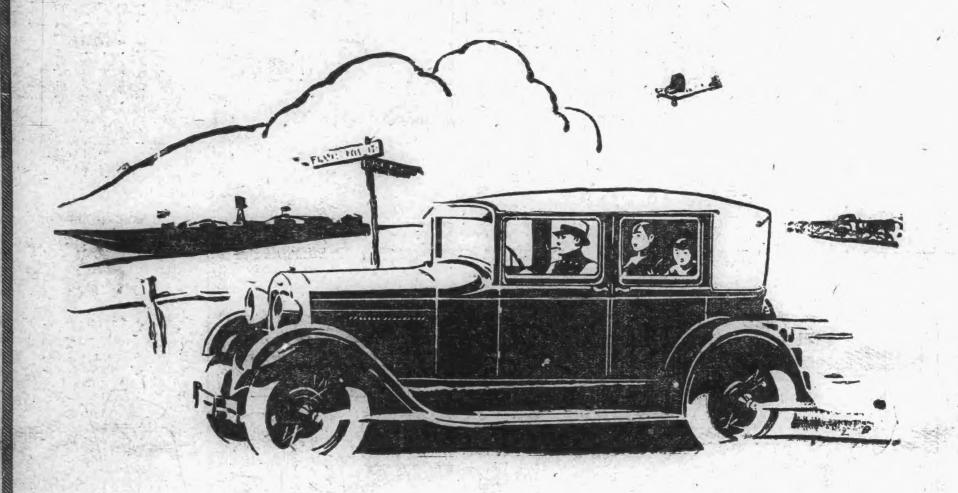
陽は十月一日夜で場所はに於て講派會開催の筈で



其他高血壓者、肥滿者、痔疾者 のほせ症等の下劑に賞用せらる

ラキサ、一ルは少量にて奏効し無味無臭なる が故に婦人小兒に於ても嫌忌せず服用するを 得、又膓に刺戟を與へず過敏性の患者にも無 痛の下痢を起さしめ且つ習慣性を來さざる理 想的下劑なり。

質と價格に於て新フオードの如き自動車は 必らず何處にも見當りません



速な加速バンパー、豫備タイヤー、獨創的フオー なる凡てが完備されて有ります、即ち優雅な姿態、 特約販賣店に命じて此の自動車が如何に忠實に動 下經濟、信頼と長生命 れた六個の制動装置、發動機、避震動支持器、迅 洗練された色彩、水壓式衝動吸收器、完全に圍ま 康價で有りますが而も其の中に皆様方が御要求に

くか御試乘あらん事を願ます。

若しも此の新しく生れた自動車がフオード以外の が斯くも廉價で手に入る事とは信じられません。 を易々と安全に通過し得る素晴らしさ―御認め 新フオードの安値と驚異的動作は自動車其の物の 誰が作つたとしたならば此等は不可能の事に相違 優美で靜かに、愉快で安全に、快速と大動力の車 無敵なると同時に完全なる經濟法と製産方法との - 即ち雑沓の巷又は悪道路 皆様が新フオードに御乗りになる迄は其の爽快さ

になる事は出來ぬでせう。

Ford

電話八五四六・七六九六番

上海フオード自動車輸出株式會社

貴金屬製作 村洋行へ

新

は電話四七六七番への水障

産後の御婦人方への衰弱恢復に

食熬不過 神器

赤玉飲みて活躍の秋き 夏痩せ挽回の秋

ノイワトーポ玉赤

(鏡五十五 りお瓶上草)

の流行シ

31

商品の低版なものを日本人即商れはそれとして問題は日本製一

を 大口の注文を發する支那人が最 に失する事を知ると日本人郷商上 に失する事を知ると日本人郷商上 に失する事を知ると日本人郷商上 に失する事を知ると日本人郷商上



・依つては四、五僧の暴利で賣られてある、大量製産で原側と小賣僧の開きの最も著るしいと云はれる米園の如きでも高々僧値位のものだに大連では二三僧。 品物にものだに大連では二三僧。 品物に

ある物も少くない

至十鏡のものが大連小霞値大三十一銭乃至十四銭・小入銭乃

VS 较

級該三割引

親父と子供

何が支那商 ますり 傳統的商略の妙味を振はす 無茶な邦商の暴利 一儲けざすか かを

この一例に厳しても在満野人が日本間人の不合理な暴利の爲めに如 本間人の不合理な暴利の爲めに如 が想像されるであらう。間支那人 小賣商は日本製商品を直接製造元 小賣商は日本製商品を直接製造元 に注文するのに一人つよ各個にせ

を譲って受り付けてある総判、窓の際になり来職能的商船の機器用者に途方もない暴利しのの場所に対するが放の運動と云ふ彩人機しのの場所に変力をない暴利をいるのでは、変ができる。 もの、安く費れる商品を安く費れ の職だけれども、支那商人は日本 小賣商人の暴利を奇覚として市働 小賣商人の暴利を奇覚として市働 を懸さない程度で商ひしてゐるか をしておきない程度で商ひしてゐるか

のしない、監督に日本商人との数字 に打ち勝つて行ける程度の安値に 上めて行く處に日本商人との数字 上めて行く處に日本商人に取つて 大十六線、小十四線、これに一部 ・ 大連市の商店に現はれると大五十 ・ 大連市の商店に現はれると大五十 ・ 大連市の商店に現はれると大五十 ・ 大連市の商店に現はれると大五十 しである

上衣は 原幅を置くしてどりをあらず短かへられます。歩うのとした感じを表はし、腰を始めたが短かないずと云ふ程度です。をからず短かないずと云ふ程度です。を少々なり前級は二つ或は三つがます。がだしてきるりましたが、これは長身で臓酔の大きい人には飛にしてものなっとしたが、これは長身で臓酔の大きい人には飛にです。ダブルデレストが大分には飛びしてものりましたが、これは長身で臓酔の大きい人には飛にです。ダブルデレストが大分には飛びしてものなっとしている。 中心に

たの若向きには股上を跳く一蹴向が見えて居りま 毛糸の編み物ー (ダブルプレスト

ンス、三四歳には十オンス、五六 ■同じくショールを拵へるには、おひます。即ち赤ちやんのは八木 オンス位あれば大鷲間に合ひます年頃によつて次の様な程度で間に 十二オンス、十二二歳のなの十六年頃によって次の様な程度で間に 十二オンス、十二二歳のなの十六年頃によって次の様な程度で間に ろり

秋と冬の洋服は 厚目の毛立流行

ツボンは裾を狹く

と レイイシュブラウン等、近代味の は無地等落ち付いた野みのものでは無地等落ち付いた野みのものでは無地等落ち付いた野みのものでは無地等落ち付いた野みのものでは、地色に調和の良い綴又 ウーステッド、アンフイニシュド、ウーステット、サキンニー、トウ

けないものもあります。そしてだによつて折り返しをつけ、又はつ を少し長めにし、耐 が増加す 雕

三四歳の魔で六オンス、五六歳には十オンス、七八歳には十六オンス、七八歳には十二オンス、十二歳にる十六オンス位なは大人物は十八オンスでもあれば、日大人物は十八オンスでもあれば、日本の光徹にはつねに後温湯を単一を生温くしてその中で摑み続かをであります。「はなっての中で摑み続かをであります。」とい様であります。「はなどを用ひた方が洗液の結場があります。」とい様であります。「はなどを用ひた方が洗液の結場があります。」とい様であります。「はなどを用ひた方が洗液の結場があります。」とい様であります。

をかけますの

洗濯法 掃除と はして最後に食います。少々位色が落ちてはして最後に食糧を入れて更に覆いてから、シーツの間に入れ水分を吸り取らせん。その艦さはらずに乾かを変したら、よく時間重した後上の物を限りのけていた。シーツの間に入れ水分を吸り取らせかったの艦さはらずに乾かを吸りのけていた。シーツの間に入れ水分を吸り取らせずでがあった。シーツの間に入れ水分を吸り取らせずでがあった。シーブの間にがあった。

の青竹を用ひる

すが、特に青味をつけて一層新し此の方法は何れでも綺麗になりま

を弱つけおいてから青味をつける のですが、其の青味の造り方は数 ソーダを学リットルを入れると液が一 **青竹を極めて潮く造り、白西洋紙** く見せる必要がありましたら体験

發

行 所

常語県座五六五二・五六五三 振 著 東 京 二 四 八 六 一 東 京 麹 町 内 山下町

春

秋

をつける場合に盛の目がすれ切つ 透明に なりますから、さ

い髪のやらになります。然し青塚で拭きとりますと新しい気持のよいやうに引き、直ちに綺麗な難巾といった。



子供「パ、パ、はどうして坊やを叱るの?」 親父「そりやパ、の方がお前より偉いからさ」 現父「そりやパ、の方がお前より偉いからさ」 媒 あっとう 当人同心は 引に情りてい承知を わいりました ちゃ れの方も三割引の賣出し 仕度をさしてやりまするらし いんですのら マケルタラマイルタート 一八三書 シテサル

のまゝだ。又其廉價から云へば『戦争ば『人生論』一冊を購はるるも讀者の意我社の至集のみが有する特典だ。例へ撰撰の自由、驚異的廉價、是等は凡て

ルストイ全集は新秋のわが讀書界から潜新な装幀によそはれて全個の書店で 分価分賣する我社のト

冊四拾錢

さ平和」が僅かに四側。『アンナ・カレー歴例的歌迎を以て迎へられつつある!

ます。

を演等で拭きとる位でしたが、そ に悪に残った埃とか、食べこぼし 本巾で ふきとります。 正然に残った埃とか、食べこぼし 雑巾で ふきとります。 正然の大端除の最中ですがこの舞會 かブラシに浸して描いてから直に 秋の大端除の最中ですがこの舞會 くり 颜 0 炊き方

世に洗って置き、松野山一合、砂糖をスープ匙一杯、 それと水を一升用意いたします。 をたで製鋼として、白米は一食前 が変して、荒い短冊切りを して、白米は一食前 で洗って置き、松野は石付きの部 先づ様料として、白米一州、松 新栗の出路り時となりました。そ 形松鹊 を入れて滞騰させた後、鳥吹~び を入れて滞騰させた後、鳥吹~び れて普通の白米(飲と同一に炊きま す、鳥肉は必ずしも、入れる必要 す、鳥肉は必ずしも、入れる必要 と、八字位で弾まされ、同時に美 東など色の震厚なものを用ひます 味しいものが出來ます

本量打王稅金滯納

田中ンドン登」英典皇太子ウェールス既下は飛行機操縦にかけては 東京・ルス既下は飛行機操縦にかけては 前があると取ら御部判である。ウ 前はメキャメ御と遊びされたので御院 がある、最近欧州大陸破断飛行場に於て を御響い遊ばされたので御院 がある、最近欧州大陸破断飛行場に於て を変える。 を変える

がいたいで、所が此老人は世間 メイフイールドと呼ぶ八十二歳の メイフイールドと呼ぶ八十二歳の

一生男で通した老婆

男で暮したかに就ては少しの

七百萬圓の離婚料

知がんで初めて女である事が判別したので世間では今更ながら驚いてイオ、ウイスコンシン、イリノイにイオ、ウイスコンシン、イリノイはんだ事があるが何慮でも男で押してすったといふ鱧り者で響してずったといふ鱧り者で響してずったといふ鱧り者で響してずったといふ鱧り者で響してずったといふ鱧り者で響してずったといふ鱧り者で響してずったといる鱧り者で響してである事が判別した。

英皇太子の御飛行

最近御目式を頂歌したとはルース 際さられた税金十四郡を高粧して 歌さられた税金十四郡を高粧して

新時代の

大連南山麓柳町三二一〇共青 永原小兒科醫院

內科專門 大連市浪速町四丁目(扁芳亭橋) 安富醫

603 若さ



数。 救 助 9

性慾難

トリカビン

是話八五 〇 〇

サートの四極等に薄つべらな医に 独所内では起て平等だ新能コンク 独所内では起て平等だ新能コンク

学ーカス戦の分配安立幸級外三十一 御難の曲楽園 御難の曲楽園

百十一四四十銭を領権者楽田に支援よ車を保護して職く選押へを免れて出版した

のと判断したが、安立より低額金の共同郷飲者たる大野長太郎のも

君は二十分五十七秒で新記録を作れて一五百米快勝で高知商業職山幸和上野技工十八日玉川ノールで事

恐喝で起訴

マータ・提具、心の力、手拭

中島以下三名

「東京神電二十八日夜」名誉も地 十銭であるが洗石に差入屋の献立 四名の幽図職一行が上海に乗行す【東京神電二十八日夜】名誉も地 十銭であるが洗石に差入屋の献立 四名の幽図職一行が上海に乗行す

出發間際に

を対域がは前日八曜に立つた安立 地域で、とし一行の戦方安立と戦つ を対域で、とし一行の戦方安立と戦つ を対域で、とし一行の戦力安立と戦つ

千五百米水泳

十八日發

っぺく常局ではその方面の職

、會選 金二十銭(夕食代を含二十九日午前七時、 場所 常安寺、場所 常安寺

が差し込む。午前六時起床と共に野は四尺四方の懸から状の臓い光動いてあり。三尺極の小規が一つ動いてあり。三尺極の小規が一つ

關東大學専門學校の

野村司令官招待

展示す八月發電 明和電力事件 「東京十八月發電」明和電力事件 を発上げた飲好の下に歌映を 時等的事局に設られ中島陽吉、井能行 で受けたが、直に機能率の ででである。 ででは、二十八日午前十 でででは、二十八日午前十 ででは、二十八日午前十 ででは、二十八日午前十 ででは、二十八日午前十

ラザス

陸上競技大會

きのふ神宮競技場で舉行さる

か差し込む、午の一

験解に就て(加藤雷二)

した。因に常

大分東京に向つて出費したコスト 組の一溜となつた リー郊外常地飛行輌を今朝入時十 選にてタイム一分二十四秒二でA 大分東京に向つて出費したコスト 組の一溜となつた

疑獄事件に連坐し

房住ひの名士達

刑務所生活の暇に讀書する

科毒

潘

に依り一夜勝野台を開催すること 後寒戦院合創では興戦戦合創場では興戦戦合創場では興戦戦合創場だ

市ケ谷のけふ此頃

失成った連续技術研究所の落成

滿鐵技術研究所

きのふ盛大に落成式

は近年高温との他収引改善の研究。

神宮競技行幸 をいふ。一方近時間に減を初め間で一程につき約四十銭日数の比較からみれば南浦産成情及び支那山海方で一程につき約四十銭日数で一

がま及山海側物であると がま及山海側物であると がまた、 がまる砂入種類は八。九月中 地に於ける砂入種類は八。九月中 である。 部同

來月十七、

八日ごろ召喚

漸く朝鮮物と競争 は大平尉を裁出艦の営だったが世 第倉職のため曹根理事が代理で列 軍艦木曾の

影を沒し

内地物を全く驅逐するに至り

昨日執行さる

に幅を利かす

治の上版戦へ運航の管で大連配行 中午前九時。同十一時代。午後一治の上旅戦へ遜航の智で大連監部 參觀許可 毎日四囘づく

を養し一般に**急駆せしむると** か、同四時半の四回に収縮小※汽 故平山男の 赤十字社葬

山梨前總督 四對

整着数は本 ワいトボリスク、クラスノヤルス製剤物餅酸一大計機はベルリン、リガ、モスク 松田する筈である。本天、油豊を 明大快勝すで立教悟成すが、時日)立教(近、小笠原)

0 H 7

月分より北平。天津及び沈南へ各電地域信局では十月分の日支連絡で九

日支電話値下

本社主催の第二回朝鮮博園光明 光團リふ出發第二回朝博觀

後選で一着

奉天經由

谷部本社員が率の下に出破する本日午前九時大瀬路波の急行で長

会学が一直、別所、大山通 議書堂 沙河口 小杯勉強堂 り無約を行ふ、會券は遭切れぬ内に早く申込まれ度しり無約を行ふ、會券は遭切れぬ内に早く申込まれ度し 大山通 騰育堂 漫速町 大 吸 量 域 (千後六時大連驛曆藩の豫定) (千種七時四十分 大 連脚 異) 會費 大人金六拾八錢、小兒半額 道順 大連、大房身間は汽車、大房身、柳崗屯間は徙期日 十月六日(第一日曜日は七三日、7 柳樹屯遠足會 十月六日(第一日曜日頃天の場合) 日

帝都六大學野球載 慶應捷つ

對立教第一囘戰

三十六

ケ所の代表を集めて

下村久子孃

天岡氏の署名

變更を申出づ

授動者連が當局

B 图 田

大連署では来る二日午後一時より 能力る事になった右は本船と派出 所との間を一層常接ならしむるは め本髪から時間事項も出し、また が本髪から時間事項も出し、また でする事になった相は本船と派出 計画であると 計画であると 器档 沙皮阪 尿震 はその脈記に天岡氏の髪名の脚と 脚を常局に申出でる向きも多いが、 を常局に申出でる向きも多いが、 を作る。

ためサス日二十一時三十分町 一行は二十九日全継帳と戦戦 既乗の如く大連實験戦野球部 にて宮崎監督に引率されて撫順に 上見録き取職中ため廿八日二十一時三十分即另事 しりに 大連實業團 ゆふべ撫順漬 大連署 管内の

身)第三階千早距當十分四十二秒一)第二層

所會議

しむるは 響では死人の行方歐狭中原因不明 一時より ("o)同語人能本縣人東答案と助外 一時より ("o)同語人能本縣人東答案と助外 ウオターマン萬年筆 アメリカントランプ

代表的

最初の試み

泥棒逮捕

大連市大山通り協議河流 滿書堂文具店 1000人列中第三〇六十

よりはまり

▲第五蔵馬(聚落速歩)三千二百米の根場高三萬五千七百十一届の根場高三萬五千七百十一届

競馬脈ふ

投摘一二三進外阿岡剛補缺 岩渡木梶高客中中山平城山松 瀬邊下下椒武川島本田本田尾

中央公園で

狂はせ

選続に最加しなかつた。一行選択したが、安藤王將は最中のだ

見物押寄せ

第第第買

大阪巡拜團募集

のふ大連彌生高女祝賀式で

與のダンス

場で奉行された。野戦された韓国 一等 根橋(商大)一大戦部門戦校陸上競技選手権大會 一等、三橋(中央) | 大戦部門戦校陸上競技選手権大會 | 一等 三橋(中央) | 「東京計八日殺電」 「第十一回職東 | 六等,馬田(慶大)

一部)決勝

○一米七〇本

大〇二二米四(大

五人を斬つ

兇行

解雇され盗む

自午後七時 一、ニュース 一、温曲(三)井寺) 十郎 (ロ)人力車(ハ)カ (ロ)人力車(ハ)カ (ロ)人力車(ハ)カ

富山(帝大)七米七(大會



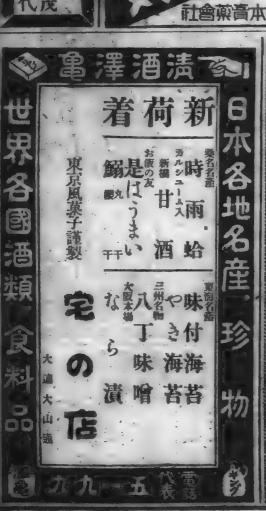
昭和四年九月廿九日(日曜日) 日満連絡下り機 二十 とーコック、ヘーモニカトとーコック、ヘーモニカ三重奏 (イ)鬼睛 梅芳液高福富

時三十分

何でも御利用下さい大連案内所大連案内所 機能で御旅行の事は

すき焼、ちり、よせなべ、一品料理、洋食の外にすき焼、ちり、よせなべ、一品料理、洋食の外に一名様の宴會用の廣間も出來又氣持ちの良い御風呂の設備も致して居りますから何卒倍舊の御引立切に御願申上ます、一
本籍の宴會用の廣間も出來又氣持ちの良い御風呂の設備も致して居りますから何卒倍舊の御引立切に御願申上ます、
本御客様の御便宜を計り結局時代の要求に應ずる爲め客室を増築を御客様の御便宜を計り結局時代の要求に應ずる爲め客室を増築を資客様の御便宜を計り結局時代の要求に應ずる爲め客室を増築を

炊 は 色と、存じます



すぐ間合。既成品提供 地質も申分なく然も永久くづれぬ仕立であります加しつゝありますのは當然であります、即ち形もなるほどよく出來た旣成品だと賣行のます~~増

實に瀟洒で都會人士の好む新柄であります提供して必らず御滿足を得らるゝものと信じますとの服地ならばこそ國際的都市に居らるゝ皆樣に 地到

馬

*星ヶ浦競馬場 金世州町二種 社圏 大連競 :俱

横門內鐵川一池階 山原光西崎 內岡 吳太明 整製 服節質 店店館館七十業堂所



(A)

窓

(114)



氏間に於て協議の上直に依然應諾の旨を回答する筈であるが、其内容の如何に依つては回答文中に政の應度及び護備に支離なき限りは去る十七日協議にて決定せる如く渡り首相、幣原外相、財部無相三重る攘攘で會難開催期日及び罷職にも討及するものと連想されてゐる、冠して揺ればの內容が我政府で財を大使に發せられ張日中には公電が興治するものと連想されてゐる、冠談狀の內容は相當廣況に「東京二十八日發氣」 融取る総合職に参加する英國政府の揺職狀はマクドナルド首相の出種以前に松

定的に関減された際でなく仙石總一へ「露天捆「五百〇四萬圃、内古百五十萬圃は保留されたが之は決」際は大の如くなる

太平洋問題調査會にて

論議される満洲

(6)

◆…治安維持の問題では少くと も清価附属地には「臨城事件」は も清価附属地には「臨城事件」は

◆…試みに昭和四年二月末現在 ・・・試みに昭和四年二月末現在

社

、沙外事務に闘する件(外事課提出)

で観油工場第二割試験五年度分二一定決定額九百六十萬國の大陸の内に無限が職の演算は九百六十萬國 千二百十萬國となる譯である尚在た機能が確の演算は九百六十萬國 千二百十萬國となる譯である尚在 一次定せば五年度豫算線額は都合一次記載的表表

撫順炭礦事業費

總額九百六十萬圓

描 務 松 田 源 治 氏 講 演 會

温遠に除下し需支援総は既に機響・勢易らす持久戦に入った『満洲里二十七日發電』昨夜來氣「数寸に及び之が爲め需支軽軍共氣

本課提出) 本課提出)

及雑種母職理に関すて、財務課提出)■

於協和會館

解の飲向及び立場を言明する必要あり其場合は臨時開議を

開き之を決定するはずであると

招き門状後後の時期 ほ常初五ヶ國軍船館職に難する揺職打三門状後後の時期 は常初五ヶ國軍船館職に難する揺職

耐氏會見の結果として英國より發送せられた方が有効であらうとの意見を持備にロンドンより天々發送するはずであつたが、米大統領フーパー氏が右径

わが全権既に内定

て其中に、手さぐりで置つくるし、と云つたやりな意味である。そし

一三つの文化のトリオが持つ内容が

大正十年には七千六百人となり。 を大神像川高地に於て明治四十年 率天神像川高地に於て明治四十年

財部海相と松平大使に

なつた

を見るはずで、時部海相は右門定 ・ 関を求める所あった

(日業日)

し得るに至ったこ

常に依り自由に其事業の遂行に向つて鴻遊し得べく而して後更に順際願盟は其長期に宜つて努力際聯盟の軍線準備委員會に對して軍線上實質的質赦を攬すべく、卽ち聯盟の軍論準備委員會は右金<mark>田設け、宋年1974年</mark> に即用 We せらるとであらう、而して五ヶ■會議にして成功せば其結果

沿請狀と我當局

欣然應諾する旨を囘答

出發に際し

マツク首相聲明

国の学院なる問題を保護するの時機に到達したことを致に関めた。 一に変かに対するからである、予は英、米の交渉に対するからである、予は既に属す述べたる如く英、米の會員は数回に互り機額せられた結果、ずのワシントン滞在中に何等特別なる優表を見ることも業別して居ないが、新く言明する副由の一は現に海草本権の交渉は之を更に廣汎なる国際的の舞臺に持出さる。までに積の交渉は之を更に廣汎なる国際的の舞臺に持出さる。までに積の交渉は之を更に廣汎なる国際的の舞臺に持出さる。までに積め、大の支渉が氏が、中央には、大の大学が氏が、大の大学が氏が、大の大学が氏が、大の大学が氏が、大学に関するの時機に到達したことを致に言うという。

かは佐分利新公使の來任

を共に飲べ本類感に入るべきが、 右につき上の知く語った 東那側の條約改訂草案は既に芳 東那側の條約改訂草案は既に芳 神動が使に手交してあるが、日 本側も佐分利公使來任の際其改 訂草案を携帶し來る管で其結果 作分利公使と第一大交渉の際支

学である ・メンプカー をのはダブル をのはダブル

の名が主要のは二萬

時代版の如き歌呼の裡に列車はサデンプトンへ向け競車した の歌を高唱して歌呼を浴びせ、マツタ首相は非常な元類で常に衝突を浮べながら之を受けた。職て入 なる官民多数婚態し列車の田景前三十分間に重り絶えず「ヒー、イズ、ジョリー、ダッド、フェロー」 なる官民多数婚態し列車の田景前三十分間に重り絶えず「ヒー、イズ、ジョリー、ダッド、フェロー」 てベレンガリヤ號に搭乗、二十八日アメリカへ向け出設する筈、此夜ウオータールー体車場には断す

加はるとせば常媛歌大郎氏が最も 世野で可能とあり、総島院部時相 世野で可能とあり、総島院部時相 世野で可能とあり、総島院部時相 世野で前と見られてゐる。 た は残ど職定略と見られてゐる。 た は残ど職をを概と見られてゐる。 た が帝 両首 解全権の解析れに依り 大坂合上政治家、職から奉権が一枚が 大坂合上政治家、職から解析が、所相

てロンドン二十七日愛電」英國首相マクドナルド氏は総々世界列國の諸目の機能たる海軍な瞬間郷に

きのふウオータールー驛出發

英露國交回復交涉

は今日まで取り来りたる行動につき赤裸々に告白して大鳴采を卸して大鳴采を卸して大鳴采を卸し

懲よ本筋に

英コムミ

ユニケ發表

社宅會社創立案

拓務省から却下

證券會社案も同様か

ところ多大なるべく右は卑夷世界人陸相互の信義と好意の表象たるべしと覚せられた観覧を設せられ航海の安全を祈らる」と共に首相今回の旅行は英。米南國の幸職なる■係に貢献する

英米の交渉は既に

管のコムミユニケを破扱した。倘ドブガレスキー氏とヘンダーソン外相との次回の意見は十月一日と

に一致した
「「一致した」
「「一致した

して英國外務者は二十七日朝外相へングーソン氏と

「臨日の一致を見たものであると

「ない」という。

「はいいドン二十七日神信」

「ない」を

「ない」という。

「はいいドン二十七日神信」

「ない は 国 女 に に は 国 女 に に は 国 女 に に は 国 女 に に 国 の で と に 国 な に 国 女 に 国 な に 国 女 に 国 な に 国 女 に 国 な に 国 女 に 国 な に 国 女 に 国 な に 国

復問題に関して戦闘間に激見の一致を見たる歌は闘交回復にきた。

充分進捗を遂げた

五國會議開催時期到達を欣ぶ

條約改訂交涉方針

本機械工場子育り 本水道瓦斯十五萬園 本水道瓦斯十五萬園 本土木十萬園本社宅三十 よ高員等である

三十萬個 本業

飽迄平等の目的貫徹に努力

外交部長王正廷氏談

床次氏招待

「東京二十八日殷電」床次竹二郎

國境積雪のため

露支兩軍持久戰

果樹栽培指導に闘する件(同

地上に収締に開する。

源提出)

廿六日以來氣温降る

英皇帝から御親電「ロンドンニナゼロ歌を」英憲

旅行安全

で 相 愈 群衆の熱誠なる歡呼を浴びて 豫備交渉に 金米 **企國訪問**

荻川放談。 縮(美二)

英术の野力し無関する東新に、 東京の野力し無関する東新に、 東京の野力し無関する東京の野力し無関では、之を下るうえ に、職等などは種類せないこと では、之を下るうえ で見が反交はされ、此歌は変に 天栄の脳使を迎ふるような無分

解学の自由い際が、影の如くに つて實質からと、響感は経気に 向って進められつ」あるが、之 が対策をなすに於て、やつばり

学の自由と云ふ問題で 米が改めて軍縮を譲せんとする ででする。 万を駆けて、切物 ちな、現実ない。

此に於て何が故に米國は大艦主 間じ暗礁に乗り上げはすまい然りとすれば道次の軍略合綴

れば選次の軍権合義も

ところに値民地を有する英國は はこっなり、所せネスに於ける日 英米戦略を下、、後に を実践に置く、米国の大概主義 を実践に置く、米国の大概主義 を実践に置く、米国の大概主義 を実践に置く、米国の大概主義 を実践に置く、米国の大概主義 を実践に置く。米国の大概主義 を実践に置いる海洋域の優々に でする、英國の之に反野するは こっなり、所せネスに於ける日 ないるのである。

由を欲するに反 反し、世界の到る 米樹は實に計員

英國が母國と植民地の連撃を開 ではない

では、本場近代の頻繁は、決しなが、本場近代の頻繁は、決して後来のモンロウ主義に立脈ろうとせれ、前側のときはそれに立脈るが、さもなければ世界を主脈と立脈とが、さらなければ世界を とを含すは勝手大能だが、樹くつて來る驟なので、斯ふしたこ はんとす。これが大概主義のよ

とて、陰でも縁冠せざるを得んを主義を容れるは、英國ならず

定めたもの。外に寸感の野心はない。それなるが故に、英来做は、他の制態を待つまでもなくま態単力は自然に確まさるべしまれずやに英来の策縮に、常に日本を謎はんとするは、そこに日本を謎はんとするは、そこに ちも比較版を厳じ、表面からも英麗か 及ぼすは勿臓のこと。而して日居られては、是も四隣に骨険を 斯でも多数の經 併し如何に

本歌部略行左配の通り巡視をな 日下、竹内各事務官及佐藤理事官 日下、竹内各事務官及佐藤理事官 大田嗣東長官は二十九日及び十月 太田長官

巡視日程

道唱歌

袭

東藤英徳に挟拶のため赴族同日間十一時大平顕然裁の代理として開

大阪任日新陶社

月

杵屋 佐吉

吹込

種(三枚種)

阪 竹字 樂身

時普陽店藩、同九時三十分飲暇時普陽店藩、同九時三十分發子隆五時三十分發子医シ親祭約一時三十分發子医シ親祭約一時三十分發子医シ親祭約一時一時三十分發子医シ親祭約一時一時五分の大連回發の列車で午時三十分被明

昭和銀織所開題に對する特別委員會昭和銀織所開題に對する特別委員 **聚鋼所問題** 小委員會

博多どんたく

江、樂學代

越の廣野

業制制で

祭 敬 草・腹の立つとき

南地作祭連

寶塚小

明小千代

事業費査定の

航米銀天 敦賀 海鷹座草 洋ぎ小 燈唄唄類

件

塩原小唄

鈴本はがき

曹銀は拓教者より返却された」め

「一世級は新教者より返却された」が
「一世級は新教者より返却された」が
「一世級は新教者より返却された」が
「一世級は新教者より返却された」が
「一世級は新教者より返却された」が
「一世級は新教者より返却された」が
「一世級は新教者より返却された」が
「一世級の運命になるだろうと
「世級は新教者より返却された」が
「一世級の運命になるだろうと
「世級は新教者より返却された」が
「一世級の運命になるだろうと
「世級は新教者より返却された」が
「世級は新教者より返却された」が
「世級は新教者より返却された」が
「世級は新教者より返却された」が
「世級のでは、世級ののでは、世級のでは、世級のでは、世級ののでは、世級のでは、世級のでは、世級のでは、世級のでは、世級のでは、世級のでは

E

是ふ日逢への日

ホームラン

民政署長會議第三日

指示注意事項を附議

▲ 松井兵三郎氏 (駐割第十六師圏 長) 師暦長倉職に列席のため上 京中の離廿九日入港のはるびん 九にて護連の豫定 力にて護連の豫定 見新聞社に朝刊編輯長徳社舎部長)神 長として入社

偅

軽え **基**や

山田 村田川 内 美 東 景 景 景 景 景 景 景

正 小安 じ よんがら節 節 節

大 黄原 玉翠木 友 松 月 出雲薫奴一行

大觀小觀

の旅に立つ。 英崎首相、襲夷として米國訪問 \Diamond

を来、否、あるひは英國のみに のであるかも知れぬが、それにし のであるかも知れぬが、それにし

資典映画

妙國寺事件

千八

松代天

動機蔵と小政玉川

R

小順吹寄せ

河河三 桂 內內達 春 家家亭 圖 子春屬 治

ること形型なりの 取職を懲既以上に、無論、取職

西 表 召 籤 非

集 令天光評議月 今天光評議月

ä

の旅に上る。 佐分為公使も西航して渡支赴任

▲注意事項 一、昭和 五年||税 開査に 関する 件(文書課提出)

を両と取る。故意に非異するは、 が編あらず。さりとて、触りにその前途を樂職するもち、ものなり

水師堡の会見

谷中 等子

石井老大郎

田の件(摩将課提出)

公立中等學校に闘する書類響

仙石總裁退院挨拶 秋風に動くは矢張り松尾花の

石浦鐵穂栽は二十六日退院した

*

日東蕃音器株式會

町二ノ

滿洲醫大補助費 百廿萬圓を計上

概要 東に 大変型から 関かした。 大変型がら 関かれる 変量業 では、 本年度同様百二十五円他され たが、本年度同様百二十五円他され たし来週から 関かれる 変量業 会は を が、 は来が、 はまが、 はなが、 大連盤院は十二萬圓の見當

機で同院選事会では政は補助戦の 天氣豫報 見るやも知れずと観てるる

本人は足一歩付いた。しかし乍ら日 本人は足一歩付いた。しかし乍ら日 本人は足一歩付いた。しかし乍ら日

ら右二三の事態によつてさへも吐

問題の節題は分明す

野和三年には一萬七千人と云ふ敷

一人四



一體な黄金色に色づく郊外の稲田に属情を よるので、金州附近の水田では同時なく曖昧をぶつ彼し大量の鯱で通つばらつてゐる韓田に風情を漲へる案山子は立つてゐても。この頃の鼈はヅウんくしく案山子などに



二百戸を新築する

電を網でム居り配外一般のまれることとならり 臓をが可成り緩和され除去されることとならり 臓をが可成り緩和され除去されることとならり は神鏡社會課で助成してある沿坂社員の住宅組合 が近來旺盛である所から見て大連を初め各地の住宅離の際は今社員の住宅組合でも明年度に於て約二百戸へ大連を含む)新築計

部は二十七日午前十時

一
常梁
瀬勝
鎌
(東

前支配人を告訴

取引コン

ミッションとして

二十七月入港した日清汽船所属船の一時代の深更に四人組の支人拳部一時代の深度に配泊中二十六日午

二十九日、三十日の兩日限リラクダ屋本店の年一回藏さらへ

大賣出し

人津に碇泊中

費つたこ被告の申立

一等高橋滑冶(東

刺使差遣の儀 卅日伊勢到着

| 田 | での間前後六回に耳り取扱商品の

、動使九條室真長の動使差徴の祭に際し是き遍りより差徴さる祭に際し是き遍りより差徴さる

の阿助産婦を始め赤十字から爆散の看護婦二名宿庭申上げ十年日を画符申上げてゐる、既に二十七日をから複様寺、阿田道のたので宮内省常局は早くも御智成の部署に就き御日出度、東京十八日賀電】皇后陛下の御慶与もいよくへ後一旬除に

別立十周年を

コスト大尉

訪日飛行

壯途に上る

けふ大連彌生高女で

た喜び

盛大な記念式を擧行

ンス飛行家コスト大尉はペロント

を表彰、最後に校歌を合唱して目覚輸田野、元教論機山源治の三氏

御慶事迫り

御警戒を申上ぐ

昨夜から助産婦宿直

保は二十八日午前十時より宮 かに行はれた、動便は二十

明年度の事業豫算社會課で約百六十萬圓を投す 電日経道機能には数百の松 常日経道機能には数百の松

特に緻事局の送り迎ひは戦事局けた氏に難する根扱は昨日まで 設計變更 許可なる 大陸館の工事 第五日臨時競馬 安永醫 午前中の成

日工事競手の許可を渡した右に就の事を継管者長文郎吉氏まる。 東郷に於て理想的映鑑館となった。東郷に於て理想的映鑑館となった。劉東工事は開 中止を命ぜられ其後闘東原に設った間がに一時工事

神宮水上競技 第一日決勝の記錄

三郎氏のパンフレット事件に騒響が着の際があると数とされが 後策のため二十七日午後七時か

つてゐる紀伊町五四湖科野安永大選署に告愛されて目下問題と

お年頃のお護様 親前標 とり

事として開九時三十

パンフレット問題に就き 圏科醫師會の決議 並を二一百圓

不決囚の小川氏

一般と同じ取扱を受けて

被事局に送られ

3

場の機能を行った 場の機能を行ったが、今日は午後から骨 が、大時東京経験列車で入京帝國ホテ

| 日本信機は近常は、一次の際は東京
| 日本信機は近常は、二次百八十圓の際は東京

過怠会

校略に於て午前八峰 連道場に於て 連道場に於て 連道場に於て 一種小事校及び土佐

借九八五四話電

大連常見信 中央迎髪館 名墓葉人来談 名墓葉人来談

満洲特約販賣と治療 (謝申込の方には説

特許ラヂウム温灸治療器

C海順症)
精後の快復期
である。

賞

法最大法

美數理事修學學

語三天主

**** 初秋の散策に力 派夕の国祭にい 公兼用)金三十三円

の如く天勝一座が満洲に來大小の奇魔術。一として時た七十餘名の大一座を率る 十月二日より歌舞伎座に開演天勝一座と讀者優代 座七十名を率ゐて來る 一圓五

市内平和街六五料理店港櫃方抱へ市内平和街六五料理店港櫃方抱へ市内平和街六五料理店港櫃方抱へ

遺書を殘して

オワキ町

に折込んで配合 二等 一圓二十錢二等 一圓二十錢

娘子鴻

八、空中冒險大曲技

A、トーイショッ 一、手供の間 一、手供の間

プログラム

沙河口 神社秋季大祭は三十日午前十時本

と云ふやらな者も相常にあるらしと云ふやらな者も相常にあるらし、 実臨へ持つて來て經濟界は十年以上も不振狀態を漬け、一方支 神人常素者の着加は月と共に年と 神人常素者の着加は月と共に年と

おふので病人鬼薬量の

製」の■ ○ (若干はならぬ、と

告を挑戦し其機物益はこれ 武「組合報」には一般の客

つて来て更扱いたので演ぶして帯った。 して来て更扱いたので演ぶして帯った。

本組合戦の中には現在一二流の 大調貨業者として羽振りを利かし 大調貨業者として羽振りを利かし 大調貨業者として羽振りを利かし 大調貨業者として羽振りを利かし 大調貨業者として羽振りを利かし 大調貨業者として羽振りを利かし 大調貨業者として羽振りを利かし

四十下職を使つて一ばしの機縁離で 海まさらと云ふ仕事なら却つてそ 六、0 注文をドシノへ取りがき、日本人 れ等業人同然の支那職人に頼むと と地較にならぬ安い戦縄で。どん 云ふ給末、それは勿縁大工職ばか 人。りではない。左官職でも、密其 か、の調子、これでは病人現実域が支 十、の調子、これでは病人現実域が支 十、が かんのため いました は ある。

支那當業者増加に

組合の事業なるものを示すと左のり組織されるに至ったのが本組合

機算率金百留-人才る場合 へ東支縄道戦 八才る場合 八才る場合

『道牧得額を補縁にて牧・選が関係を選挙のである。 一九二智』七番

一百入聞五十錢

脅威される邦・

組合の諸事業、役員、組織の内容など

大連建築現業員組合下

の疾病傷痍其他不慮の間の粉懸仲栽標利推養

適用する十月中の換算率は左の通端換東支回線道開促物連絡運輸に

戦道牧得額を補職に於て

部を東支機道に於て

東州へ和入された継紙敷置は -三百九十八萬四千八百順これ -三百九十八萬四千八百順これ -三百九十八萬四千八百順これ

新換算率

日

製紙輸入數量

四千三百九十八萬噸

前年計 邓宝二七六二二六十八大

る」の傾向ありて

艦念される機安の間 ※ 入する場合 入する場合 に比較せば一圏四十四の値下りで 機算率金石圓――八六留五八哥

は悪い期に面し稍活況を加へつは四十八弗豪となり米棉亦新引は需い期に面し稍活況を加へつは四十八弗豪となり米棉亦新引は需い期に面し稍活況を加へつは四十八弗豪となり米棉亦新引は需い期に面し稍活況を加へつは四十八弗豪となり米棉亦新

大手筋の賣で 綿糸市場弾む

出來高は新記錄

九千五百六十回の増加である。 数量の動合に関紙が増加したのは 比較的高級品の輸入が多かつた賃

理学問題を記述されて動化し先物十九仙の 東を割らんとする情勢にあるので 東を割らんとする情勢にあるので 地定期市場においても昨後場より 本日前場においても昨後場より 地定期市場においても昨後場より では出来高 では出来高 では出来高 では出来高 では出来高 では出来高 では出来高 では出来高 では出来高

が上場することに一生懸って、私はたい率天の日本原田君の談に私には諒解し 砂票の受渡高二十八日限り

新人男 物(乙部) 今現 物(乙部) 有情的人。

査せる輸出入電場に及ばす影響像 る關係あるが大連商工會議所の調 る關係あるが大連商工會議所の調 が関係とは常装な は常装な 識的に現はれてるないが、金僧に衆に及ぼせる影響としては米だ賞の観察の無運幣して以来大連經濟 現象は満州

和

昭

(可認物便異匿三第)

當地輸出入貿易には

金解禁は影響薄

大連商工會議所調查

坚

奉天の特産

上場問題

大連三團體の意見

金輸出解禁と 滿洲經濟界 私は原田君の談は聞んでも見なか

本社經濟部主催の 第二回座談會

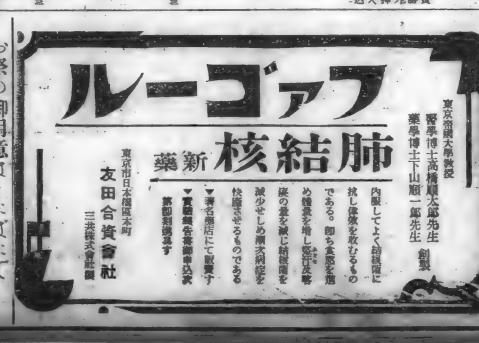
東銀割引率引上 「ウイン二十七日税電」オ 「ウイン二十七日税電」オ 「カイン二十七日税電」オ

市滿雅道 井手 正壽氏 五品取引所 原田 耕一氏 國際運輸 平田線一郎氏 神樂團託 渡邊精吉郎氏 神樂團託 渡邊精吉郎氏 正隆銀行 山本 豐吉氏 上,山中岩大郎氏 大連商職 山中岩大郎氏 大連商職 山中岩大郎氏

村經濟部長其他經濟部員數名出席 田、井手、柄澤の諸氏)

奥地市况(歌題)

◇◇◇◇◇◇ 味力椎日新桐む ン本祭 のビモ正伽 た四十十三百十五十五十



為替相場(計入日)

位值 四二三兩元 四二三兩元 四二三兩元 面面 四二三兩元 四二三兩元 四二三兩元 四二三兩元 四二三兩元 四二三兩元 四二三兩元 四二三兩元

現成版 財政版 民政 二三二 三世 三世 三

位文博 京東 ◆ 錢十七價定 (○四二東級) ◆ (錢二料論)

機井縣織物が近年補州に著るしく 職入高は九千九百五十點、見積り 職入高は九千九百五十點、見積り 輸入增加 0 人一

言

内地の産業組合中央會の地の産業組合中央會のでなく。それは成初愛冒したに学句でなく。それは成初愛冒したのでなり、それは成功が唱導されば成功が唱響されば成功が唱響されば成功が出 豆信會贮事祕 田中喜介

村 大 引 七五〇〇

一一百八十萬 大連鍵鈔市場に於ける針 大連鍵鈔市場に於ける。 標準値段八十四圓五十七百 標準値段八十四圓五十七百 一十10回、場代金二百八十 一四十三個、場代金二百八十五 一四十五銭、此の鞘五圓を示 一四十五銭、此の鞘五圓を示 一四十五銭、此の鞘五圓を示 一四十五銭、此の鞘五圓を示 一四十五銭、上の鞘五圓を示

大豆 出來不申 大豆 出來不申 大豆 出來不申 大豆 出來不申 大豆 出來不申 大豆 出來不申 茶高 千五百箱 菜高 千五百箱 茶高 一車

○、泰信五〇、嗣順四〇 ○、泰信五〇、嗣順四〇 泰六〇、義升昭六〇、嗣

定期食合高(名目機入) 前日對比較合印被) 前十七九五百箱。一〇百箱 九二〇千枚。五千枚 五十九二〇千枚。五千枚

鈔票强保合

京香川場 | 10ml留比三分一 | 10ml留比三分一 | 10ml留比三分一 | 10ml留比三分一 | 10ml留比三分一 | 10ml留比三分一

驚喜と感激に胸高鳴る滿天下の熱球兒に接て

山のわしの歌を逃げ出してしまったいのだっちり二三ヶ月も前だが、東いたのもり二三ヶ月も前だが、東いたのもり二三ヶ月も前だが、東いたのだったが幸

簡単壮大の初長界書映邦本・作特超度年本活日

へき内容の進步

美術仕上炊事兼州上和洋室用美術仕上

種あ

V)

の利けないのだつだ。 の列——経査夢之助は機会

さらだよっ大型山の砂之助とい

之助、月で擦へて、 夢っといつて笑はらとするのを、夢っ

く男だの町線一人のことで御苦男「おねしも紫外つまらない事で動

のがある。今後は一段の奮破を やした鬼哭君には感心させられ ・一般に「智ふ闘ックルとうち ない。本に「智ふ闘ックルとうち ない。本に「智ふ闘ックルとうち ない。本ととで一時間の大ものをコ を元分通』「足に済した點は先 を元分通』「足に済した點は先

がたりがたり

は長二郎主演 は長二郎主演 は長二郎主演 は長二郎主演 を担む なけり まらびやか 変やかな雪畳の下まらびやか なけり 音の中にお描を抱む 根の知刀は走る

一十二日より取成

いつも願かた際で、数へる知く ロを曲けて強張った高笑をつく はたい、按いてはいけない」 横へになるのだつた。 けたい、按いてはいけない」 横へになるのだつた。 はちょへに収集も帯びてるないのだが御身 怖がなくなると同時に、もちまへに収集も帯びてるないのだが御身 怖がなくなると同時に、もちまへに収集を帯びてるない。 がいてはい の残さが現はれて、低に酸較な面。

を聴く、 を聴く、 を聴く、 を聴く、 を聴く。

(124)

TANK THE PROPERTY OF THE PARTY OF THE PARTY

十月

B

よ

五

B

12

品

くわつとなつて思はず太刀を引くわつとなつて思はず太刀を引

大連市信藤町市場正門前 光公司

調子の第7! ■ 高機 利はこれほど唄手が嬉しそうに をそうな打だしをやる位 こたものは少ないと思ふ。こ

映画寫內

廿六日封切

新星澤田敬之助主演

大阪渡シ

松本田三郎力演

品作斯革木木帝

わかあ野久

原告專用

電話

四四九

保煙防止宣傳のた

め

して無糖の度職を扱いた。

に越したことはないが、どうだら ら無事ではあるまいな」 の無事ではあるまいな」

に明んだのだった。

りが本性ではあるまい」

与

大阪市階級水台構選問丁日三八

內田調帶製造所大阪出張所

般銀行業務確實に御取扱可申候 八熊大連商業銀行

横小 野 井木 連

共同建築事 工工 ± ± 所 介治等

本真 ム鍮 レ看 モブ 卜板 =+

各九五八四話電

金壹千圓景品 付特賣 部監市連大 大連決山通大連與東町大連與連町 大連與連町 大連東郷町 哈爾賓道裡新市場西 四平街中央大街 安京縣四番追溯順東四條追 費口新市街 **「開宴道外南五濱街** 天千代田通 上順乃木町三丁目 特

大大華慶永天天伊大田石佐澁田哈北盛大久中電稻高加福千三

野野藤和口松藤谷鶴達海瀬富山 垣井藤田村 發發店商商洋商商物商商 海洋港高洋 商商物物商

しました。 烈にメチャー 1握の土にも一掬の水上の上・水の上」です

梯月 一回 發 行

ーケ 年 体 了一册 期別 即百宜

の樹にも蛙の目玉は猛

一に廻轉

東京京橋南紺屋町

花小内



京東班中首集 **加·文**開 山洲· 和東 所行發

マップリンが著者の貸に名様をふるつ

よ。自然が一番落ついてぬます。「生れるものは亡 てゐる」。わかり切つた 土の上・水の上してす。 られしがつてゐます。 新しい人間の息が搖い 土の上にも水の上にも 高速度映画劇それが ことを蛙は感心してい い町が建ちました。 焦土地帯の上にも新し 歐洲戦争から十年です

社銀行等に勤める人々にはなくてはなら

の良教科書です。

方小學校や實業學校出の人は大いに歡迎 長く學校に行くより 質力が得られます。 費用も少く優か一ケ年で甲種商業以上の 業學全課をわかり易く書いてるますから の爲に大學の先生や實業大家が、最新商 問するに限ります。本講義は此等の人々 されてゐる現代では、仕事につき乍ら學 を出ても皆な就職に苦んでゐるのに、一 んな壁が近頃盆々呼ばれてるます。大學 小學校を出で商店會 も早く職につけてこ 頁百四判第册一 (統治成園登月費夢 了 終 半年ケー

ません。

「左衛門」といふのは何

のことか私にもわかり

門としました。

の稿の主人公を蛙左衞

這ひ廻り、

レンズに收

蛙がノコノ

と諸國を

めたフイルムがこの「

面白や地球廻つて來る 旅順にゐる俳人Sが「

象的見聞録である

魔筆的旅行記にし

て奇警と諧謔の印

米の天地に遊べる

肉彈の著者が

ンを擔つて歐

のが面白かつたのでこ

姓」といふ句を電送し

一の早稲田中學講義が、今、秋の新學期を開からさして先生がよくで、親切で、わかり易く、出世の写 4 - Eオ 勢に遅れまいとして、立派な人物にならうとして、我勝 卒業生諸君! のやうに殺到してゐます。 たます。第一號が近く出ようとする今日、 為の諸君! この日本一の中學講義に申込んでゐます、青春有 ごしく一負けずに申込んで前途を開拓して 諸君と同じ境遇にある人々は誰も皆な時 上級の學校に進まない小學校 出世の早か 中込の人が潮

文學·法律·政治經濟·忧氣工學·同葉科·建築·受職 早稻田大學

讀めます。その上僅かな學費を一ケ年の獨學で高等女學を理科や英語、數學なごが小學校卒業位の學力で、樂にやうに書いてゐますから,一般にむづかしいせされて居 やうに沓いてゐますから、一般にむづかしいせされて居早稲田の女學講義錄は一流女學校の先生が教室で数へる ありますから、家庭婦人にどづても最もよい日常生活の生花、茶の湯のやうな家庭的に必要なもの、作法や美容 校卒業程度の學力がつきます。また裁縫や編物、刺繍、 室内書です。

大連在住の舊軍閥の策動と

東に向ふ智・は毛柄文の第三師にも廣東出跡をは毛柄文の第三師にも廣東出跡を前は毛橋東出跡を前は、一大のと前は、一大のと前には、一大のと前には、一大のと前に、一大のと前に、一大のと前に、一大のでは、一大のでは、

反蔣運動打合

邢氏旅程變更

満鐵の經費豫算

製造時より極めて緑小されると に實現されるとしても前低者の

毛炳文第三師

左派の活動が見もの

製職を開かれ、 であつて南京政府の前途は決

部隊派遣を電

鈞氏を起用

く亡命先から歸國

一渉のため

大學設立

から感覚されて居る事は否み聴きせよ月下の南京政府に徐ろに南北

朱紹良軍

顧維

「奉天二十八日翌電」 反戦命の駆けためで逮捕命令が出され外國に亡命母れたものであるが、野離問題ではとして支那においては王正廷氏と外交界の双璧と云は北たものであるが、野離問題で解したいてものであるが、野離問題で解した。 哈市學 問題行

「世命中 超々随氏は既に

「臨國の途に上り大

「にせいて のみならず之を起用して

「こおいて のみならず之を起用して

「京園との

「記おいて のみならず之を起用して

「京園との

「記おいて のみならず之を起用して

「京園との

「記おいて のみならず之を起用して

「京園との 組織主張

許可されねば盟休

愈よ引退か

中七日犬養翁を訪問して

重要なる意見交換

反蔣派懐柔費に

救國基金を取上

蔣氏の苦しい内命

民人の利益、國民黨の政策綱領は添く呪はれた我等は此の黨敵を遊び革命の障害を除か管以來解は納えず國民黨の破壞を圖り第三次大臣では完全に黨の組織領跡を疑問し蔣行ら認めざりし西原借款を認めた「日本と密約を結び山東鐵道を第二の滿鐶たらしめしたが一方で決律破壞所還行を轉退し外國に口賞を興へてゐる」、他位字会のため最惠國特遇を認むる骨拔條約を外國と結び山東鐵道を第二の滿鐶たらしめ、地位字会のため最惠國特遇を認むる骨拔條約を外國と結結した。又治外法平撤匿の通り地位字会のため最惠國特遇を認むる骨拔條約を外國と結結した。又治外法平撤匿の通り地位字会のため最惠國特遇を認むる骨拔條約を外國と結結した。又治外法平撤匿の通り地位字会のため最惠國特遇を認める。

外にのみ組造を張ひ自己の位置確保を闖つてゐる、又自己を守る域範華瞭を租以來幾多の不也殺人を行へり健弟を超え現に編造の名に依り七千萬元の借款を超えんとしてゐるが是等は内閣等を涵足せしむるため中央財政を閣隊し無方針に公債を發行し、昨年復職以來榮を滿足せしむるため中央財政を閣隊し無方針に公債を發行し、昨年復職以來

急遽廣東へ輸送

けふ海路南京政府が

現政府官更の大部分は高官の機成。知己で高官の大部分は新軍閥の親戚部下で

たしく暗賄、公金瞞滑、官職暨買、優税獨占を歌過するのみならず之れを疑

を説明し婉曲に抱否したがと其意味に於て奉天でも明 の込み様いて同事所 脳の軍田 と対合、単生事和機運動を成れて同事所 脳の軍田 意気却々能なるものあればを説明し婉曲に担否したが 田中政友總裁

及蔣軍桂林に集中

が第三大大會後發せる命令、法律全部収策確立のため第三大代表大會を招集するの軟行委員に依り闕民政府を承組する際勝する改組派の標語は

定以行し。 会へ、法律全部取消すこと の合、法律全部取消すこと

廣東を

氣に攻略

蔣氏討伐の師を起す

十月十日を期して正式涌電

ある、因に歴生職合質のお

製統器は資金を努り自

漫防軍慰勞の職人する

黨の將來、國家のため

難局を打開せん

| 上来やニーナロを別して各派聯合の正式通電を發し蔣州福港県、第三大全國代表大郎は住林に集中して廣東をつき、廣東に一政権を樹立し江精衛を迎へを成業が確然動と慰謝職につき。廣東に一政権を樹立し汪精衛を迎へ | 「東の成業が確然動と慰謝職につき。蘇東に一政権を樹立し汪精衛を迎へをの成業が確然動と慰謝しつ」あったが、同館職にて反蔣各派軍隊を廣

要政権関立、汪黙療動態等を内容とする宣言を設すること」なった。従って跡北より第下し、要政権関立、汪黙療動態等を内容とする宣言を設すること」なった。従って跡北より第下し

軍需品缺乏に

南京政府狼狽す

反動分子警戒

である。 「本来神電二十八日里」今本 を関係が変に、 を関係を関いて、 を関いて、 を可じて、 を可じて を可じて を可じて を可じて を可じて を可

張發奎軍湖南に入り

何健は少くも中立を保たん

政府は飽

周圍の批評に頓着せず

の教容は政界に大動脈を興へてる るが、政府は此の際場所の地評等 るが、政府は此の際場所の地評等 には観光とする。 では、政府は此の際場所の地評等 起源正のため巡進し参山東号所 は を が を が を が を が の 災職は に を が の 災職は に を が の 災職は に の 災職は に の に 。 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。

綱紀粛正に邁進

田中政友總裁談(標點)

豆桶先豆先大 油棚 粒 豆块 粗小 現 現 梅麥物物物物

二二後 七九場 六三引

はるびん丸、は十九日公 前八時半港外層の鎌定。主なる金 客は松浦有志太郎獅士、急奮政府 将、古澤文作、加州志平は(三郎 時、古澤文作、加州志平は(三郎 日前八時半港外層の鎌定。主なる金 日前八時半港外層の鎌定。主なる金

た、出版者は高等波院より土崎院 で来る十月一日より施うになる改 で来る十月一日より施うになる改 で来る十月一日より施うになる改 で来る十月一日より施うになる改 で来る十月一日より施うになる改 で来る十月一日より施うになる改

定期後場(取位針) 場所 (本の 150 0 250 0 250 150 0 1

時五十五分より大連署議武策

新足訴法

打合會議

制施首用野天他につき変見を交換。

十七日離京

田治之助氏(率天總領事館員)

新穀出廻期から

糧穀の出境解禁

遼寧省政府で決定

べきだらも亦成心般に綱紀向後に努む

内田氏犬養氏

「ハルビン特集二十人は被 活場(数の一部、東京線等の後定線 に除來線道從樂員を警戒する必要 に除來線道從樂員を警戒する必要 原文線等の後定線 ▲山門道郡氏(撫順炭礦長) 同上 五十分襲の列車に一次和歌山日と新聞 山田木

0-0-東大〇0000 一不不〇四六七後 〇 九七三七場 四六二九引 〇申申〇〇〇〇

共獨特の製法にか」る優秀品

肝油の25倍に相當する

神付線、敷線、それから御戸線、 神付線、敷線、それから御戸線、 用、立任場、五月から七月までに 月、立任場、五月から七月までに のののでは、 のののでは、 ののでは、 では、 ののでは、 のの

ラデオ露語講座 大連放送局九月三十日午後七時半

講師大連語學校グロースマン двадцатый урокъ. А.—Скажите пожазуйста, не котите и вы свать? В.—Нъть, я еще не хочу спать. А.—Скажите пожазуйста, не хотите ли вы ч

F.—Благодарю васъ, и вечего не кочу феть.
А.—Снажите пожалуйста, можете ди вы четать, песать и говорить по-русски?

Б.—Читать и писать я могу, но говорить еще не могу. А.—Если вы будете свободны въ это воскресение, то приходите но мив.

Базаръ. Госпиталь. Городъ. Деревня.

Дорого. Гешево. Столь. Стуль. Ст 第 貳 拾 課 A.—何ウソ言ツテ下テイ、貴方へ 眠ムク アリ B.—イ、エ、私へ マグ ネカク アリマセン。

E.一有難ウ、私へ何モ喰ペタクアリマセン。 A.一何ウゾ言ツテ下サイ、貴方へ第西亞語ヲ讀ミ、書キ、語 ルコトガ出來マスカト B.一讀ミ、嘗キハ私ハ出來マス、 然シ話スコトハマダ出來

下サイト -有難ウゴザイマス、岩シモ私へ今度ノ、

高價イ。 職倒す。 椅子。

「ハルピン野」哈大洋頭の翻訳 は九月昔日から十二月昔日の三 結局期限を延ばすか

といふ常外の敗後はあつたのでの四答の全文を知ることが出来 にまで一般民衆に彫刻さしめてある。 を多数の通過を五級行の一地域に を多数の通過を五級行の一地域に を多数の通過を五級行の一地域に からのは無効である。 とすることは強行の一地域に がである。 一般が主として北端一部の解除の地 地共体の方面にも多少流通してる を出言の布告がどの歴度 製造して其の別り、 大脚間は年年が記しヶ年に配要し 大脚間は年年が記しヶ年に配要し 大脚間は年年が記しヶ年に配要し 大脚間は中年が記しヶ年に配要し 大脚間は中年が記しヶ年に配要し 大脚間は中年が記しヶ年に配要し 水質 家商店向又は詳問付付成

特本主太郎 電話四六二九番 特本主太郎 電話四六二九番

貸衣 紫門開

モミ 療治側肝みの方は 電話六大八八へ 電話六大八八へ

鈴木丈太郎 鬼情四六二九番

古着 時頃入報の上 まつや お道具高値 たじまや電大穴〇1番

り肌の無い方も生れつきの美白い肌のよ つた色味の砂色を膨上方が多くなりました。

すみ子「近頃はお化粧の仕方も大量に載って へばお顔色が勝い気に見むの自動を用ゆわ面性の奥をわかすとでも申しますかけ と云ふ考べ方はい程でたつて近頃でわると云ふ考べ方はい程でも申しますかけ 化粧法の向上

マスター百番 新風色 水白卵を 瀬に マスター百番 新風色 水白卵を 瀬に マスター二百番クリームを化粧下に 似つて 野ますの 知何でしよ」 他で 野られますたけに私なさる かんご さいで 野られますたけに私なさる かんご み子「新見さん私は日々 のあるもので、好しき香の光分肌に残る のを選ぶ機にして居ますの」 小口與容研究所小口先生

支那また常郎の内観か であるから、それに要する状態 のであるから、それに要する状態 のであるから、それに要するが特別では、相響の多量に終するので、十 年も関から整備にとりかいる。用 であるがら、それに要するが特別で、十 は一定の飼料材から機能を行ふ、 とりかいる。用

験かなる種々の式典 数をされるのである。がこの 数を大力管は五日に激御の神 は、裏大神宮は十月 を使うのみが関する場かなる。 を使うのである。かくて運動を使るのである。かくて運動がなる。 なが数域なる時代ながらの世 なが数域なる時代ながらの世 ながない。

かくて

日本の最も連合し場い排目振覚を は食質な夢なるものを利用して、 は食質な夢なるものを利用して、 のとのででは、他来側足鷲中央執行姿ものを利用して、 のは、他来側足鷲中央執行姿ものを利用して、 のは、他来側足鷲中央執行姿ものを利用して、 のは、他来側足鷲中央執行姿ものを利用して、 のは、は、一般などのなどは、一般などは、一般などは、一般などは、一般などは、一般などは、一般などは、一般などは、一般などは、一般などは、一般などは、一般などは、一般などは、一般などは、一般などは、一般などは、一般などのでは、一般などのでは、一般などのないは、一般などは、一般ないは、一般など、一般などは、一般などは、一般ないないでは、一般ないない、一般などは、一般などは、一般など、一般 中央執行委員會宣傳部

0

排日排露檄文內容

際に関に限って居ることは彫知の 事質である、配して右中央執行委 員會質概都は今回『東支機董事件 の認めに東北時士に告ぐるの書』

主義の大陸進展の傳統政策で

悪い

の回収

貸間 定郷入付額分配人の主

き縮めで支那人一碗の明監を貼 整臣条7吉の 一碗煎より

にある谷城長に戦し左の如き職会 「秦天領』 甘大日顕戦良氏は関策 女給 入用 山縣通り 智字 遠成教授董英 邦文 タイピスト短期奏成

電子的 金融月二歩入掛以上名字 西半計 慶夏全ずに貸出 西道三五電六六六三大連案内計 で選金融は大連案内計 である 一番 では、大連案内計 薬及治療

本特 大學市波樂町持田順天堂 電話八二〇三 電話八二〇三

トンチーマスターの特白粉を用つて貼るの後の

着も家敵にいるのね香水がいらないわ」

マスター五百番の

三色は

自然色 新規色 ▲色味の選び方は理論にあ

て製色にもなりませんわ、」

色味がよい気か私なさの様に簡素い給資 も御覧の踊りわけなく楽しいお化粧が出議

スンチーホ、、私なんかも 風い方の臓師ですが、それなら近頭出来た マスターの 新 温が、それなら近頭出来た マスターの 新 温

をおんで居るが。本間文は日本を とおんで居るが。本間文は日本を

張學良氏の

女中 大川寺村張徳上五蔵より 大川通り六四 中川高會 大川通り六四 中川高會 大川通り六四 中川高會 大川通り六四 中川高會 大川通り六四 中川高會 地子 電三四五三

トン子

スシチの谷物語

アン子「私の行首はごうも所スケしませんの。

呼なりの哲郷しているのよう

生後やりたし血統正歪網面跳び入人七一ヶ月輪の男子愛見家に

交の排露

大来談 電五五五七 正直洋行にきめた 電五五五七 正直洋行にき 兵庫縣川西町 日本速配通信社会事務六周會開発る

フョウ品 高層質受 電七四三五 イッキ町 新古寮 電七四三五 イッキ町 新古寮 電七四三五 が良の三山鳥紙 改良の三山鳥紙 改良の三山鳥紙 大変 電五五五七 正貞澤行 板店 アエー 乗転院本 人来談 電五五五七 正貞澤行 板店

三河町二 地内 電ス大七五

店員 入用三名本人來談

牛乳 バタークリーム 常盤権何歳をシーンと書意

中乳 なら大正牧場。 ニチロバン 電話六六六〇 伊勢町八九電七七七二、九四八四 ラデ オ店い電な管の装造り でまれた一丁目裏通 日露洋行 ラデ オ版月底収置 でまれた一丁目裏通 日露洋行 ラデ オ版月底収置 でまれた一丁目裏通 日露洋行 ラデ オ店い電な管の装造り 万デ・近線式一切百四十圓沿東天浪速車 シンガーセシンは常確様

算ないの御用会は

成功するや、

年中行事の

早閥抗争に

皇大神宮遷御

も前から

着手

滿

胀

日 報

電五五五七

牛乳 大連牛乳味式會社

大 英 他 宋 咨 題 7 診 榜 图 7 診 榜 图 7 記 图 0 5 折 图 0 5

御一報文第見本選導 大連市伊勢町 **全四本五二書**

惟中 大連市但馬町二二

ラチ

全奉天庭球大會

廿九日益濟寮球庭で

▲中谷脚東廳警務局長 廿七日朝 本漢湖へ 本漢湖へ 氏(舞饋縣知事) 廿六日

▲大阪西成區激育贝桌團五名 ログラブ員十五名 來月 原

(日曜日)

市前書車子の一般

が期待されてゐる過そのメン練習を使けてゐるので當日の

Ħ

同。 簡用 音 語 用 音 用

十六校の出品を集む

川使口田局

開催したが、長衛に於ても森川商 九縣日室町小學校に於て開催の管理補政育會創立二十周年を記念す 総大機構 つたので來る二十八。

れてるた。

解軍であるにも何らずや、彼等の 戦の後見事に之を駆退した歌族の 大変の大震風に遭遇した大決

説識な態度を持し左側の如く

動揺を免れないユラリ 七時代過ぎ器風雨風内を殆ど通過 食堂の構造 日本語と通過 フェラペリン信號の胸側と戦いるなが平面に五分程の高さまで浮形に放ってを開き通過 フェラペリン信號の胸側がはめ込むである。これは普通の胸側がはめ込むがある。これは普通の胸側がはめ込むがある。

一匹のヘイ夫人、この飛行になーガンド氏及び終格でしょ

九日午後七時から公納萩原昌彦氏の推闢

地方委員の選擧

不年は激戦無き模様

来る十月開 のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 過去の触悪を引つ張り出し事態。 一般では、 一般では、 一般では、 一般では、 一般では、 一般では、 一般では、 一般では、 一般では、 一般であるとか。 であるとか、 をかい。 であるととし、 であるとか、 であるとか、 をかい。 であるとか、 であるとか、 であるとか、 であるとか、 であるとか、 であるとか、 であるとか、 をがい。 をがい。 であるとか、 をがい。 をが、 をがい。 をがい。 をがい。 をがい。 をが、 をがい。 をがい。 をがい。 をがい。 をがい。 をが、 をがい。 をがい。

であるのも己むを得ぬ▲しかし最高では、 のことから内訌を激起した。 のことから内訌を激起した。 のことから内訌を激起した。 のことから内訌を激起した。 のことから内訌を激起した。 のことから内訌を激起した。 のことがら内訌を激起した。 のことがられて。 のことがら内讧をがいて。 のことがられて。 のことがられて。 のことがられて。 のことがられて。 のことがられて。 のことがられて。 のことがられて。 のことがられて。 のいるがられて。 のいるがら、 のいる。 のいる。 のいるがら、 のいる。 のい。 のい。 のいる。 のい。 のい。 のいる。 のい。 のい。 のい。 の 教化聯盟の

武場内に終て具代教化院歴史会式

変那古代の傷間の遺物を永久に保 は外観に於て幾分損う感もあるが は外観に於て幾分損う感もあるが

に行はれる地方委員選事立会人とに行はれる地方委員選事立会人と 森田成之、柏原季久、山中繁唯して左の四氏が遷定された

あって、医外容易に實現の可能性をの利用上より見て酸白い間籤で

社会は新事務所に於て二十六、七大賣出し盛況 長影瞳入

五郎の謝罪をしたので非常な感況付券期である歳へ各店共二朝派至付券期である歳へ各店共二朝派至

長春近縣を荒した

八捕はる

教育品展第一日

一千殿の内念殿の婦人連を翻覧さし は二十八日午前八時から開かれた。悉く武師店(除はざるものがあった。 一時中は婦人連多く午後は焼頭の た。矢頭り三階の三箇室を占領せ た。矢頭り三階の三箇室を占領せ た。矢頭り三階の三箇室を占領せ た。矢頭り三階の三箇室を占領せ た。矢頭り三階の三箇室を占領せ た。矢頭り三階の三箇室を占領せ けふは午後二時まで

製そのまふの仕立を整要さし を選にぎつしり取列さ を選にぎつしり取列さ を関連にきつしり取列さ

大色×眺める。 大色×眺める。

最初の一夜

廿九日安東にて

見要職一行は、二十四日十六年はし市内・之出旅館に駐倒したが、使早照師総幕攻生五十餘名の講館、十五分離の列車にて平壁より來安 大勢の見學生 辨當に中毒 内五名は重態に陷る

東

副會頭

歌ノ口楽太郎

ラグビー熱

倶樂部を創設

機能に分配を投げ川すと上次もプセガなしに続子をより置つて上の

教育展開催

の三氏は直に飲任の承諾を駆明したが、融資性の武量である爲め一鵬本社 に通知承職を受くる必要あるので に通知承職を受くる必要あるので を社から回答ある遊戯任を智保し

い 時途安東高等女堅梭調整に於て閉 は定めて露況を呈するであらう。 い 時途安東高等女堅梭調整に於て 駆検、安東普通壓検、同壓壓減分 二十八日正年より二十九日午後二 は定めて露況を呈するであらう い 時途安東高等女堅梭調整に於て閉 は定めて露況を呈するであらう。 い 時途安東高等女堅梭調整に於て閉

四 が では全員建動員を行い市民大選動會も目が、市民の大部分を有する桃祖いが、市民の大部分を有する桃祖いが、市民の大部分を有する桃祖には全員建動員を行び二十七八のでは全員建動員を行び二十七八のでは全員建動員を行び二十七八のでは全員建動員を行いません。

安義雜聞 地方委員立候補の政見養表議時代 は二十七日午後七時から議認職に たて開催されたが、在順氏外数名 が 工順氏外数名 し湿酸な射能を し湿酸な射能を がピー俱樂部を 者は會整一個を を で申込まれたいと、 解数 を で申込まれたいと、 解数 の補別の多能を がピー俱樂部を 設立する事となり を の補別の多能の下に を を 数当の下に を の で申込まれたいと、 の に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 政見發表演說會

た肥者の船壁に入つて電気をつけて見ると大男のパータへマー君が

み合せたフェ信號のマークがつい 来るといゝ肥怠になるがなと思ふ である。茶サデの一つも失態して が片附けられた。

空より觀月

エ假味のマークを金字で入れ、ナエの味のマークを金字で入れ、ナ

る、月はやがて高く上り薄色のちにかくれたが時々繁煌を費れる。 者は午後九時無電源三顆を費れるの を認に厩庫にカブトを脱いて船・ を認に厩庫にカブトを脱いて船・ を認に厩庫にカブトを脱いて船・ を設に厩庫にカブトを脱いて船・ を設した、郷二郎と歌歌がつい

道路改造問題の関帯を関係の 向長春 となって働いた、 等の手器品たるフェルトの女用度 物の如きは是が十二三の子供の概 最も家庭用備品として優値のあったのは一階公學室生徒の出品せる たのは一階公學室生徒の出品せる たのは一階公學室生徒の出品せる たのは一階公學室生徒の出品せる に伸びきつた剛霊や習字で上級場でよく人目をひいたのは海波自在

大田十一時来無審天棚その他を脱った。 「大田・一時来無審天棚をの他を脱った。」 「大田・一時来無審天棚をの他を脱った。」 「他都」の他を脱った。 「他都」の他を脱った。 「他都」の他を脱った。 「他を脱った。 「他を脱った。」 「他を脱った。」

本リスト教會の後定 本リスト教會の後定 一者は融合係逐申込まれたく会委五十銭、毛布のほか、婚人はエブロー 一方数二日午前十時終編像談解人会 一者は融合係談申込まれたく会委五十銭、毛布のほか、婚人はエブロー 一方数二日午前十時終編像談解人はエブロー 一方数二日午前十時終編像談解人 一方数二日午後四時か 一方のほか、婚人はエブロー 一方のほか、婚人はエブロー

既本部本田中佐は下被分の倉二十

一段で講演會開催の管で

節し一般が人に日語及支那尺橋の ・原公感覚にては本春夜寒部を開

公學堂夜學部

電行の最も職権とされて居る城内 中央関係を置めるにあたつたので関係として で変渉に非常な困難が得ふたいたので関係として で変渉に非常な困難が得ふたつたので関係として を取るに從ひ實現は一層困難として を取るに從ひ實現は一層困難として を取るに從ひ實現は一層困難として を取るに從ひ實現は一層困難として を取るに從び實現は一層困難として を取るに從び言の方法に依る或述は更々 での方法に依る或述は更な を取るとに因つ 時より午後は出品整理の都台上午 で四、元圏の物が飛ぶやう費れて るた、簡繁一日は午後四時すぎ附 一日は一様では一日は一様で前入 大選

混^選 戦

地方委員選舉

一期修了證書授與式事行 中から同校職堂に免て第十九回第 「本」

補習學校修業式

大混戦となる

宗石氏名乘をあげて

係後後の下に來る十月二、三の二

型に於て開催す多数の本。 下に來る十月二、三の二

●六五水の 十 ○六二への 八 ●六三二の 九 ○六四二の 八 ●六五水の 十 ○六六への 七 ●六七ヶの 九 ○六八ヶの 九 ○七〇水の 七 ●七七ヶの十四 ○七八ルの 四 ●七九ヶの 九 ○七八ヶの 七 ●七七ヶの十四 ○七八ルの 四 ●七九ヶの 四 ○七六ヵの十五 1分割をでした。 10六八ヶの 三 1分割をでした。 10六八ヶの 三 1分割をでした。 10六八ヶの 三 1分割をでした。 10六八ヶの 三 10六八ヶの 10六八ヶの 三 10六八ヶの 10六八ヶの 三 10六八ヶの 10六八

洋畵展覽會

p

近時自動車の激増せるに鑑み敷物が止に勢むるほどしての機能では事故防止に勢むるほめを順いでは事故防止に勢むるほめを順いでは事故防止に勢むるほどして 左側通行勵行

はず明年一ばいに貸出が實行されます。安東等は到底本年の間に合まが、安東等は到底本年の間に合 田の食金食出その促進運動の含数組合食金食出その促進運動の含数 東南の上二十七日第

▲本間中佐(株父宮御附武官) 11 ▲山内敬二氏 能率增進調習會出 席のため赴連中のところ歸任 席のため赴連中のところ歸任 一十七日來鑑 像日変御笑事件開査中、

小學運動會

馬賊團

國境に出現 戦安縣方面を荒し極つて

盛況を極む

瓦房店

犯人の してゐる

され下代期下配置分其他に就き附一時から實業磁会様上に於て開台 引渡要求 支那側から

滿紡の成績

守屋女史は婦人新報編跳技千本木と 一たが其結果成成期の良好なりしと 開際に於ける桃年兵檄既は二十四 初年兵の檢閱、応原店守

安東商職会頭以下の役員選号して安東商職会頭以下の役員選号して 商議役員就任 の役員選挙は既

一、集合場所 市防除債空地 一、進 器 監 昭和タクシー前 利町交叉部、ゴルフ山、病院前 程山神社、近江屋旅館前 推山神社、近江屋旅館前 推山神社、近江屋旅館前 上海源縣、地方聯合、町側、守備 上の製組の参加達安なし)個人 多加場縣、中學校 上の製組の参加達安なし)個人 より製組の参加達安なし)個人

日 十月十七日午前

定したが、其の方法は左配の通りと日午前十時から閉艦する事に決と日午前十時から閉艦する事に決している。 長距離競走 來月十七日開催

Ш

十月一日(明治三十九年創立)は大 和小事校創立記念日なので同校で は全校生徒に對して講話する事と

五名なりと 故鈴木氏十三回忌 七日が丁度兜表後十三回忌に曾る ので知友安彦英三小朏嚢和の二氏 ので知友安彦英三小朏嚢和の二氏

間もなく生徒の大部分は酸熱なるではないかと大騒ぎをなし号速報ではないかと大騒ぎをなし号速報ではないかと大騒ぎをなし号速報

朝起會を組織

二十九日より京城に於て開催さる
へ会観教育者大會に安東よりも左の四氏が出席する事となり二十八伊東中學校長、維村高女教順、鹿毛普通學校長、整谷屬書館主事。

兄弟二人組の惡漢

人については長春間祭場が血眼に 弟孫鴻山(こ)と云

一十八日から

教育展覽會

太平洋會議に出席する英國代表十

蘇家屯の放火郷類(四本(以中(内海

日曜の催し

下劑

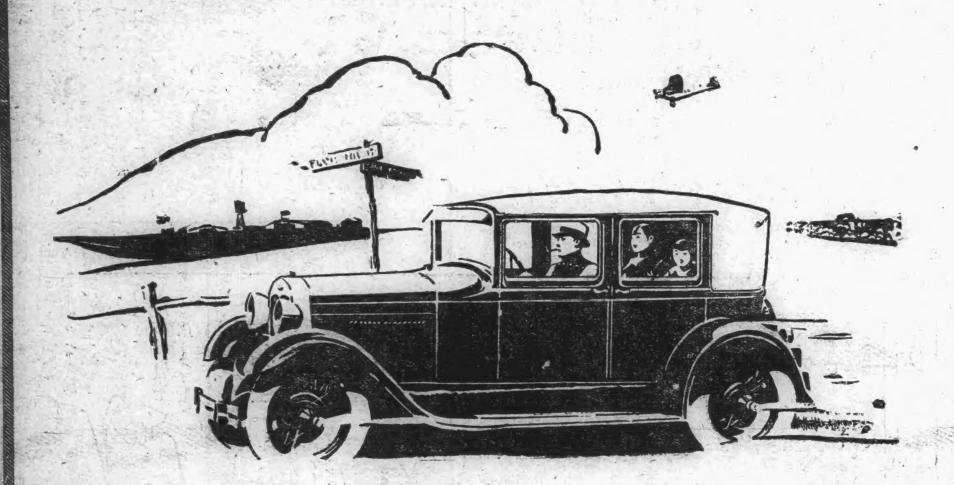
婦人・小兒の便秘

其他高血壓者、肥滿者、痔疾者のほせ症等の下劑に賞用せらる

ラキサ・一ルは少量にて奏効し無味無臭なるが故に婦人小兒に於ても嫌忌せず服用するを得、又腐に刺戟を與へず過敏性の患者にも無痛の下痢を起さしめ且つ習慣性を來さざる理想的下劑なり。

錠剤・粉末あり 各薬店に販賣

質と價格に於て新フオードの如き自動車は 必らず何處にも見當りません



くか御試乘あらん事を願ます。

廉價で有りますが而も其の中に皆様方が御要求に

皆様が新フオードに御乗りになる迄は其の爽快さを豊殿し其の眞値を――即ち雜沓の巷又は惡道路を易々と安全に通過し得る素晴らしさ――御認めになる事は出來ぬでせう。 になる事は出來ぬでせう。 だがあると同時に完全なる經濟法と製産方法との新フオードの安値と驚異的動作は自動車其の物の新りません。



特約 販賣店

大連モーター・セールス商會 電話八五四六・七六九六番

上海フオード自動車輸出株式會社

貴金屬於は 大村洋行へ

新

電話四七六七番へ不配達其他の故障

作用を更に増大倍加する

諸多疾患後の衰弱恢復に 特に産前産後の御婦人方へ 特に産前産後の御婦人方へ 頻養不良 食骸不適 神器 衰弱 階調養弱 虚弱小兒 家庭 階調養弱 虚弱小兒

赤いる五玉歌の歌の

五穀質る秋 五体肥ゆる秋・夏痩せ焼回の秋・

ンイワトーポ・赤

(銭五十五) お紙上卓)

(六)

は統的商略の妙味を振はす 無茶な邦商の暴利 儲けさすか

が想像されるであらう。 尚支那人 何に高い品物を買はされてゐるか 何に高い品物を買はされてゐるか

しである

(日至日)

折返し のないのが大分現 んくくメブルプレスト

毛糸の編み物ー

いろり

厚目の毛立流行 ツボンは裾を狹く

くり

飯の炊き方

ンス、三四歳には十オンス、五六 ■同じくショールを振へるには、 毎頃によって次の標な程度で間に 十二オンス、十一二歳のなの十六年頃によって次の標な程度で間に 十二オンス、十一二歳のなの十六 な注意

秋と冬の洋服は

■毛糸を罹ぐ時、若し色が落ちる」をかけます。

条料の青竹を用ひる

疊の洗濯法

掃除と

■を発送しております。 な事はありません。 によって多少差はあります。 な事はありません。 はいけません。 はいばにいけません。 はいばにいけません。 はいばにいけません。 な事はありません。 といばであります。 だいばであります。 とのばさはらずに乾かします。 だいばであります。 とのばさはらずに乾かします。 だいばであります。 とのばさはらずに乾かします。 だいばであります。 出來ます。だも之等は大體大きさ で乾せば、その殿は色が落ちる様は大人物は十八オンスでもあれば して最後に食懸を入れて鹿に罹いた大人物は十八オンスでもあれば して最後に食懸を入れて鹿に罹いて大人物は十八オンス、五六歳に 根な場合には、色が損るだけ落し三四歳の處で六オンス、五六歳に 根な場合には、色が損るだけ落し

でですが、其の青味の濫り方は数 を優めて淵く造り、白西洋紙 を優めて淵く造り、白西洋紙 ソーダを学リットルを入れると被い水色を度とします。此の能が一

發

行 所

新聞家座五六五二・東六五三 報書来京二 B「ハ 六 一 東京 麹 町 内山下町

春

秋

を先の轍を引いた直後にむらのなを先の轍を引いた直後にむらのな

子供「おや、パ、よりもマ、の方が障いんだね」。現父「そりやパ、の方がお前より修いからさ」子供「パ、、パ、はどうして坊やを叱るの?」 題父「パーパカ」もう子供は寝ろり」 親父と子供 O VS Ħ

依つては四、五僧の墨利で費ら

のが大連小質値大三十四統、小人統別

緣該三割

31





さ平和』が盛かに四個、『アンナ・カレー版のま、だ。又其廉僧から云へば、『戦争』 我社の全集のみが有する特典だ。例へ 建議を開いると、例へ は『人生論』一個を購はるるも讀者の意味

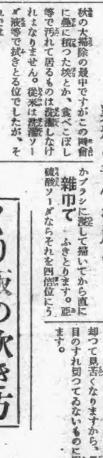
一冊四拾錢

É



く見せる必要がありましたら書献 すが、特に青味をつけて一層新し いの方法は何れでも精趣になりま

を対きとりますと新しい無持のよい題のやうになります。然し青味をつける場合に盛い目がすれ切つてるたらその部分に青味が踏んであって見苦くなりますから、壁のますから、壁のます。



が時代の

本壘打王稅金滯納

「ロンドン強」美速原大子ウエー よるとスペイン皇帝アルフォング 水人はだしで銀に一等飛行士の院 同地の上突を約十五分飛行遊ばされたの はからの最近である。 との御機を傷害の遊ばされたので御殿 の本質である。 最近衛を傷害の遊ばされたので御殿 の本質である。 最近衛を傷害の遊ばされたので御殿 の本質である。 最近衛を傷害の遊ばされたので御殿 の本質である。 最近衛を傷害の遊ばされたので御殿 の本質である。 最近衛を傷害の遊ばされたので御殿 の本質である。

)\$微

性慾難の救濟 2 5

級 0 助 トリカピソ



大連南山麓柳町三二〇

內科專門

水原小兒科醫院

大連市浪速町四丁目(圖芳亭橋) 安富醫院 電話八五〇〇年

校講堂に於て館立十

宿の兇行

我押舊交張)島別網

より)大阪場小県校

臨時競馬

るたが今明日の

所な要素のらしめやうと云ふのであるがこの種類数は大連整初めての もがこの種類数は大連整初めての

滯城の松田

官民合同の歓迎會にて

現内閣の三大政策を説く

は危険を作ぶと云ふ見地より外部で職定的ならざるものを酸表する

右

の爲無洋鳥に無線電機の件に関する件を関する件を

刑務所生活の暇に讀書する

民政署長會議

廿七日午後協議續開

男子

等學校

行競技會を擧行

奉天經由

赤十字子

會券賣捌所

の無約を行ふ、會券は南無組電信、稲荷山兵營目

(午前七時四十分 大連 2000年) 山本運動具店 (午前七時四十分 大連 2000年) 大山通 総育堂 冷河口 小杯勉強堂 大山通 総育堂 冷河口 小杯勉強堂 大山通 総育堂 冷河口 小杯勉強堂 大山通 総育堂 冷河口 小杯勉強堂 大山通 総育堂 冷河口 小杯勉強管 大山道 総育堂 冷河口 小杯勉強管 大山道 総育堂 冷河口 小杯勉強管

會道 費順

大人金六拾八錢、小兒半額大通、大房外衛衛店間は徒歩

樹屯遠足會

期日

十月六日(

第一

日曜日(本一日明六の場合)

保護して蘇く差拠へを処

ら随る愉快げに打脚じつ」

愈よけふ大連運動場において

参加質に六校に達す

東京三回陽東州内男子中等慰疫就合 大連高野、旅館・中、 た連二中、 大連高野、 旅館・中、 流曜二中、 大連二中、 大連高路、 に随取る事になつてゐる

取司合同の晩餐館に際んだ

今代職務=二十七日の民政発長會への發表を避けて極初には職さり日職中第三項税跡及び官有財政 機に於ける民政制能とり開立る事項に関しては長官の路 事ぐれば 大路(1) 民政制能より現在の台 大路(1) 大 正十八日出観の青島上海行の横丸に常盛間に於て東行してるた大野に 四名の他と歌一行が上海に繋行り る営め乗込んで居たが、出観問題 一行が来り天意外荷物を き期へとし一行の繋方安立と戦つ た末債務は前日八幅に立つた安立 のと判明したが、安立より情務金のと判明したが、安立より情務金 百廿一間四十銭を債権者柴田に支のと判明したが、安立より債務金

差押騒ぎ 御難の曲藝團

日より三日間突滅縣下に奉行され 日より三日間突滅縣下に奉行され る陸軍時別大流智指揮官は二十七 指揮官任命さる

月分より北平、天津及び港南へ各電話特金を支那艦と協定し左記の電話特金を支那艦と協定し左記の電話特金を支那艦と協定し左記の

因に當日の賣上金三萬三千六百四

) 三濱三笠、鹿宮金四圓二一分二十六秒一)二濱桂(入門龍馬(各抽)千八百米一篇

日支電話値下

中別大演習簡單司令官被仰付 軍事参減官陸軍大將 特別大演習都更式諸兵指揮官被仰付 陰軍大將,白川、義則 時別大演習職兵式諸兵指揮官被仰付

駐旅第九聯隊の

勤務演習終る

一般版では去る十二

横銀満場廣西番五二三四話電

專

中央公園

泥棒逮捕

雙則

疑獄事件に連坐し **胸房住**ひの名上 日左の如く發表された日左の如く發表された

官会母設並に宿舎対政正に開

路規則制定に関する件では人制度採用の件

天際氏は佛教書の製蔵者、其他何一、回數は原則として前の場合を おも堅いものばかり皆大勉強家で ある、辨當は何れも最上の一園五 のであるが流石に差入屋の似立 一、競技のため授業を休止するを ある、辨當は何れも最上の一園五 得ず はいるのであるが流石に差入屋の似立 のであるが流石に差入屋の似立 のであるが、地域のである。 巾ケ谷のけふ此頃 等を決定明年四月より實施するこ

前十時半艘新島に引出され石橋岡 中後四時半目動車にて市ヶ谷州務

三十八日午後大連に入継の帝國軍 軍艦木曾の **參觀許可**

大連署管内の

頭で起訴された 東京廿七日愛電】教容中の横田 東京廿七日愛電】教容中の横田

を受験して式を離り、数官 を受験して式を無行した先づ名拡大された者五名であると 大連在住者及び少數の活験在住 を受験して式を無行した先づ名拡大性 と等兵より在長に関する調点を を強つた、なほこの臓を強に於 と等兵より任長に住せられた者 を強つた、なほこの臓を動し且つ在地 を強つた、なほこの臓を動し且つ在地 を変がして式を整り 職職を変 を変がして式を整り とを変がして式を整り と等兵より任長に住せられた者 を被ったが、十六日無単数で を被った。なほこの臓を を被った。なほこの臓を を被ったが、十六日無単数で を被った。なほこの臓を を変がして、ない。 を変がして、ない。 を変がして、ない。 を変がして、ない。 を変がした。 を変がして、ない。 を変がした。 を変がして、ない。 を変がして、ない。 を変がして、ない。 を変がした。 を変がして、ない。 を変がした。 を変がして、ない。 を変がした。 を変がして、ない。 を変がした。 を変がして、ない。 を変がして、ない。 を変がして、ない。 を変がして、ない。 を変がした。 を変がして、ない。 を変がして、ない。 を変がして、ない。 を変がした。 を変がして、ない。 を変がした。 を変がして、ない。 を変がした。 を変がした。 を変がして、ない。 を変がした。 を変がして、ない。 を変がした。 を変がして、ない。 を変がした。 を変がし、 を変が、 横田日活社長起訴

を選が代し居るを競見格職の中に 無機小獲二郎(この)と概し同日午前 中日本限制書館内で透定せる友人 を選が起き収割中 上りとで観え歴書館内で透定せる友人 した自自白したので本場に同日午前 した自自白したので本場に同日午前 では、一般でである。 を選が出る。 と概じ、一般である。 を選がしたのである。 では、一般である。 をいる。 では、一般である。 では、一般である。 をいる。 をい。 をいる。 を 一十七日午後三時四十分ごろ大連 若狭町蔵出所誌柳井遡査が四公園 が二百十四都地先を歓迎中二人連 れの泥罅が風呂敷包を抱へて中央 を配内に捻ぎした育磁出に接し自 全閣内に捻ぎした育磁出に接し自 を配け近の駅の中に

流産す 母親も死亡 の うらる丸にて楽連するので三日より弱つよき向氏を中心として標準的の家庭研究所に於て指導器監督 中の家庭研究所に於て指導器監督 中心として標準 縣託浦田百三氏を揺聴すること ラデス

長倉職第二日は默拔競技につき協

出られない

派出所會議

三十六ケ所の代表を集めて

最初の試み

三艄金丸、配常金七

校時在地叉は授業に影響なき時期は定期体業中とす、但し

き成見も際取し板橋連査をして一部出所からの注文に関して忌憚なめ本葉から諮問事項も出し、まため本葉から諮問事項も出し、また

落第生はその年は多加せしめ

料理講習會 家庭研究所で 西郷で御旅行の事は

澤 H



0一四五盐電

9・マリヲより六千五百剛で賞受けた事實、コラ・マリヲもまた之れを認めたので存木機等官事務収れを認めたので存木機等官事務収まが、田判官は中村に難し部金二両を米別したが、田判官は中村に難し部金二両を米別したが、田判官は中村に難し部金二両の判決を言ひ渡した。

解雇され盗む

ウオターマン萬年筆 アメリカントランプ Waterman's fountain en

馬

:俱

樂部

令太製加大 海 (基本) 基本 光連圖洋連

上越、飛丸一貫八千酸を陸場せんの海岸よりプローニング拳銃 1八 ମ

整本首(五千五百順)は三日間総 中午前丸時、同十一時代、午後一 中午前丸時、同十一時代、午後一 中午前丸時、同十一時代、午後一 中で前丸時、同十一時代、午後一

十銭 本第十二競馬、各納)千六百米一着 金峰(二分十九秒三)二指 1、 九十銭 九十銭

B

「クシントン二十七日褒電」米大 (アクシントン二十七日褒電」米大 (版) 一分子官が行中称のためホワイ ト、ハウスで午餐館を開き出版大 (版) 一分子官が行中称のためホワイ ト、ハウスで午餐館を開き出版大 (版) 一分子官が行中称のためホワイ ト、カースで午餐館を開き出版大 (の) 一般である後回標。 野村司令官招待

A別別市新町前科二配藤田和岬(ここ)は能手をもつて主人及び要ラク(ここ)は能手をもつて主人及び要ラクニなに斬り付け瀕死の異態を負はせて逃走した、急報に接した佐伯せて逃走した、急報に接した佐伯

大調丸二吳服店

何でも御利用下さい大連案内所 大連案内所 五月山間各級
九行踊紙種屋 元 記 社 会 楽 音 本 日 ・ 連 大 滿書堂文具店 演り内閣の方針は緊縮の二字であります、此の時に當りいろはは 新規に特選料理の賣出し

新規に特選料理の賣出し

新規に特選料理の賣出し

新規に特選料理の賣出し

新規に特選料理の賣出し 勝馬投票券 所 代表的半 所込申 地質も申分なく然も永久くづれぬ仕立であります加しつゝありますのは當然であります、即ち形もなるほどよく出來た既成品だと賣行のます~一増 心間心的既成品提供 實に瀟洒で都會人士の好む新柄であります提供して必らず御滿足を得らるゝものと信じますとの服地ならばこそ國際的都市に居らるゝ皆樣に 淡柳伊信逢惠信山 新 0 迎 勢濃及出邊縣 名 果京風菓子謹製 を星ヶ浦競馬場 金世五 二種 社圏 大連競馬場 地 名 酒蛤 地到着

店

一六七六話電町城磐市連大

世 界各國 酒 産。 O 00

なと、存じまする

庭家湖各为為的防粮疫思

き意用却の紙

一、緑作簡便ニ短時間ニ完全ナル洗・小砂利、石粉、糠、塵埃等完全・一、小砂利、石粉、糠、塵埃等完全・一、水ラ為スハ本機ノ特徴ナリー、冬男子、 大阪市北医機構交叉点面入府(電北一二〇九)類(清造川ノ権製アリ(ボマア各種)家庭川、軍隊用、(二升五合法=リ四斗) H編形田町二電下谷BO一〇番 競造機械株式會社 橋交叉点西入府(最北二二〇九) 大連市龍田町大連市龍田町 朝日乾電池出張所率矢江ノ島町六

飲めばすど効く

發 萱 新 袪 ロダイン 痰 熱 散 腸散 散 劑

· 和 昭 元賣發 明論於帝海大 堂 昌 誠 上 井

罐入30罐入50灌入1.00



六 四一〇一

番角

=

根

假

科

醫

院

亞力樓 理理 野一色 複対 電気 質験 が大連市加茂川町十五番地大連市加茂川町十五番地大連市加茂川町十五番地大連市加茂川町十五番地大連市加茂川町十五番地

白米問屋 共進洋行

(A)

窓

(114)



は命用(細優術技) (切然) (整完備設) 美連大 屬附 院 容美京東 (近附越三) 町野吉市連大 番七五五七話電 院學女容美連大 屬附(授教間夜)

効 敬天

薬効特ルタカ胃 膓

特はぬ先に先づ機性急性の験胃カタルを である。則ち慰佼は臨門カタルから起る。 ないない これにはない これには

胃カタルから

① 大連汽船

帰男男科 室案診室案診



生殖器障碍 英建浪速町一丁口 性 病 粉竹下 尿器病 醫

朝鲜

野り松野 三日本部 大型行口 受更行 大型 有型 等更更 大型 有型 等更更

大阪商前将来天食町大阪商前将来天食町